

操作、部品



電気エアレススプレーヤ

3A6545D

JA

F または一般目的では使用しないでください。

爆発性雰囲気または危険区域での使用は認可されていません。

建築コーティング剤および塗料用のポータブルエアレススプレー。

Ultra 395 PC, Ultimate NOVA 395 PC, Ultra 395 PC Pro

22.8 MPa (228 bar, 3300 psi) 最高使用圧力

追加モデル情報については 3 ページを参照してください。



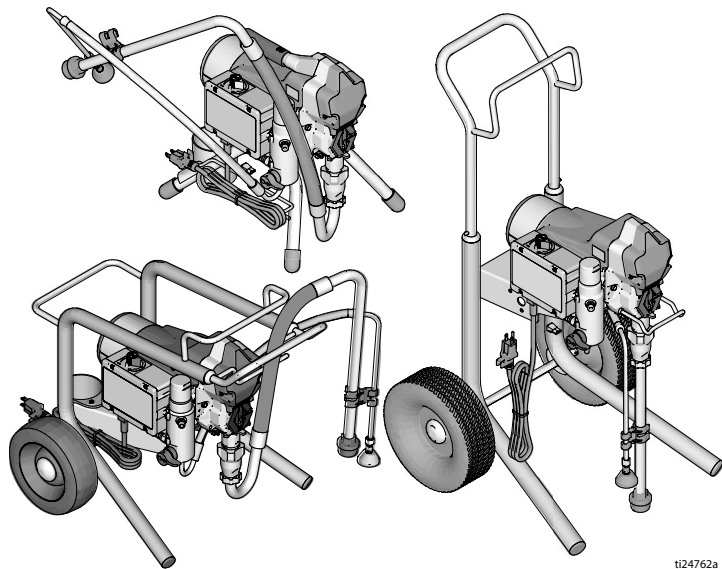
重要な安全上の指示

機器を使用する前に、本取扱説明書と関連の取扱説明書に記載されている警告と説明をすべてお読みください。装置のコントロールと適切な使用方法を熟知してください。説明書は保管してください。

関連の説明書

ガン - 3A6285 (Contractor PC)

ポンプ - 334599



ti24762a



Graco 純正交換部品のみを使用してください。

純正ではない Graco 交換部品を使用すると保証の対象外になります。






PROVEN QUALITY. LEADING TECHNOLOGY.

目次

目次

モデル	3
警告	4
構成部品の名称	8
スタンドモデル	8
Lo-Boy モデル	9
Hi-Boy モデル	10
接地	11
電源要件	11
延長コード	11
ペール	11
圧力開放手順	12
引き金ロック	13
セットアップ	14
起動操作	17
スプレーチップの設置	19
スプレー	19
圧力コントロールの調整	20
スプレーパターンの品質	20
スプレー技法	20
スプレーガンの引き金を引く	21
スプレーガンの狙い	21
スプレーチップの詰まりの清掃	21
デジタル表示	22
清掃	24
保守	27
寿命終了時のリサイクルと廃棄	27
トラブルシューティング	28
機械 / 液体の流れ	28
電気関連	31
スタンドスプレーヤ	41
スタンドスプレーヤ 部品一覧	43
395 Lo-Boy スプレーヤ	44
395 Lo-Boy スプレーヤ 部品一覧	46
Hi-Boy スプレーヤ	47
Hi-Boy スプレーヤ 部品一覧	49
コントロールボックス	50
コントロールボックス部品リスト	51
アクセサリとラベル	52
注意	53
配線図	54
100/120V	54
230V	55
技術的仕様	56
CALIFORNIA PROPOSITION 65	57
注意	58
Graco 標準保証	59
Graco Information	60

モデル

	VAC	モデル	スタンド 	Lo-Boy 	Hi-Boy 
 Intertek 110474 CAN / CSA C22.2 No. 68 保証済み 準拠する基準 UL 1450	120 USA	Ultra 395 PC	17E844	17E845	17E846
		Ultimate NOVA 395 PC	826237	826238	826239
	230 ANZ	Ultra 395 PC Pro	17E881		
	230 AP	Ultra 395 PC	26C968		
	100 JP/TW	Ultra 395 PC	26C969		

警告

警告

次の警告は、この機器の設定、使用、接地、保守と修理に関するものです。感嘆符の記号は一般的な警告を、危険記号は手順に固有の危険性を表します。これらの記号が、本取扱説明書の本文または警告ラベルに表示されている場合には、戻ってこれらの警告を参照してください。このセクションにおいて扱われていない製品固有の危険シンボルおよび警告が、必要に応じて、この取扱説明書の本文に示されている場合があります

警告

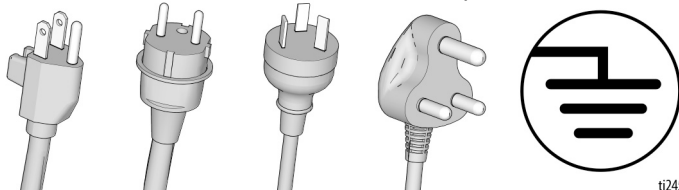


接地

本装置は接地する必要があります。接地とは、電流を逃す配線を設けておくことで、回路短絡が発生した場合の感電の危険性を小さくできます。本製品には、適切な接地プラグの付いた接地ワイヤを備えたコードが付属しています。プラグは、各自自治体の条例に従って適切に取り付けられ、接地が行われたコンセントに接続する必要があります。

- 接地プラグの設置が適切でないと、感電の危険が発生します。
- コードまたはプラグの修理および交換が必要な場合には、接地ワイヤをどちらの平刃端子にも接続しないでください。
- 絶縁されていて、外側の表面が緑色の線が接地ワイヤです。黄色の縞は入るものと入らないものがあります。
- 接地の指示が十分に理解できない場合、または製品が正しく接地されているかどうか疑問のある場合は、資格を持った電気技師あるいはサービス作業担当者にお問い合わせしてください。
- 提供されたプラグは改造しないでください。コンセントに適合していない場合には、資格を持った電気技師に適切なコンセントの設置を依頼してください。
- 本製品は定格 120 V または 230 V の回路で使用されるように製造されており、下図のプラグに類似した接地プラグが付属しています。

120V 米国 230V 230V ANZ 230V インド



ti24583c

- 製品はプラグと同様の構造のコンセントにのみ接続してください。
- 本製品には 3 端子を 2 端子に変換するアダプタは使用しないでください。

延長コード：

- 本製品には、3 端子の接地付きプラグと、本製品のプラグと接続できる 3 穴の差し込み口のある 3 線式延長コードのみを使用してください。
- 延長コードに損傷がないことを確かめてください。延長コードが必要な場合は、12AWG を使用してください。(2.5 mm²) を最低限使用し、製品に流れる電流を通電して下さい。
- 規格が下回るコードを使用すると、電圧の低下、電力の損失、過熱の原因となります。

警告



火災および爆発の危険性

作業場に、溶剤や塗料の蒸気のような可燃性の蒸気が存在すると、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するために：



- 直火あるいは引火の原因となる煙草、モーター、電気器具などの付近では、可燃性のもの、易燃性のものをスプレーしないでください。
- 塗料や溶剤が装置を通ると、静電気が発生する場合があります。塗料や溶剤からの蒸気がある場合、静電気によって火災や爆発が発生する危険があります。静電気放電と火花を防ぐため、ポンプ、ホースアセンブリ、スプレーガン、およびスプレーエリア内やその付近のすべての物体は、適切に接地する必要があります。Gracoの導電性、または接地されている高压エアレス塗料スプレーヤホースを使用してください。
- 静電気の放電を防ぐために、全ての容器及び回収システムが接地されている事を確認してください。静電気防止または導電性でない限り、ペールライナーは使用しないでください。
- 接地されているコンセントに接続し、接地されている延長コードを使用してください。3端子を2端子に変換するアダプタは使用しないでください。
- ハロゲン化炭化水素を含むペンキおよび溶剤を使用しないでください。
- 引火性または可燃性の塗料を密閉された場所でスプレーしないでください。
- スプレー作業を行う場所では常に換気を行ってください。操作を行う場所では換気を常に良くしてください。
- スプレーヤーは火花を発生させます。スプレー、すすぎ、洗浄、点検を行うときは、ポンプアセンブリを換気が十分な場所に置き、スプレーする場所から最低でも6.1 m (20 フィート) 離します。ポンプアセンブリに向かってスプレーしないでください。
- スプレー場所では喫煙しないでください。また火花や炎がある場所ではスプレーしないでください。
- スプレーをする場所では、照明スイッチ、エンジン、あるいは同様の火花を発生する製品を操作しないでください。
- スプレーをする場所は清潔に保ち、ペンキや溶剤の容器、ボロ布、その他の引火性の物を置かないでください。
- スプレーするペンキや溶剤の成分を確認してください。すべての安全データシート (SDSs) やペンキ、溶剤に付属の容器ラベルをお読みください。ペンキや溶剤の製造元の安全指示に従ってください。
- 作業場には消火器を置いてください。

警告



高圧噴射による皮膚への危険性

高圧の噴射により、皮下に有害物質が入り込み、重傷となる可能性があります。万一肌に付着した場合は、直ちに外科的処理を受けてください。



- ・人間もしくは動物に向けてガンやスプレーを発射しないでください。
- ・手やその他の体の部位を噴射部分に近づけないでください。例えば、身体のいかなる部分を使って液漏れを止めようとしないでください。



- ・ノズル先端ガードを常に使用してください。ノズル先端ガードが定位置にない場合は、スプレーを行わないでください。



- ・グラコのノズル先端をご利用ください。
- ・ノズル先端の清掃および交換は注意深く行ってください。ノズル先端がスプレー中に詰まった場合は、ノズル先端を洗浄のために取り外す前に、**圧力開放手順**に従って、装置の電源をオフにして圧力を解放してください。



- ・装置は電源切断後も圧力を維持します。装置の電源をオンにしたまま、または加圧中のままで放置しないでください。装置が無人であったり使用されていなかったりする場合は、稼働、クリーニング、または部品の取り外しを行う前に、**P 圧力開放手順**に従ってください。

- ・損傷の兆候があるホースや部品がないか確認してください。損傷したホースや部品があれば、交換してください。

- ・このシステムは、3300 psi の生成能力があります。最低 3300 psi の定格を持つ Graco 製の交換部品や付属品を使用してください。

- ・スプレーを中断するときは、引き金ロックを掛けてください。引き金ロックが正しく機能しているか確認してください。

- ・装置を操作する前に、すべてしっかりと接続されている事を確認して下さい。

- ・装置を手早く停止する方法、圧力を除去する方法を学んでおいてください。コントロール類をよく知っておいてください。



装置誤使用の危険

装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。



- ・先端の吹き付けの際は、常に適切な手袋、目の保護具、レスピレーター或いはマスクを着用してください。

- ・子供が近くにいる場所では操作やスプレーしないでください。装置は常に、子供が触れることのない場所に保管してください。

- ・不安定なサポートの上で部品を伸ばしたり、立てたりしないでください。常にしっかりとした足場を保ち、バランスをとってください。

- ・緊張感を保ち、取りかかっている作業から目を離さないでください。

- ・疲労しているとき、または薬物の服用や飲酒状態では装置を操作しないでください。

- ・ホースをよじれさせたり、曲げ過ぎないでください。

- ・Graco の仕様を超える気温や圧力にホースをさらさないでください。

- ・器具を引っばったり、持ち上げたりするためにホースに力を加えないで下さい。

- ・7.6 m (25 フィート) 未満のホースは使用しないでください。

- ・装置を改造しないでください。装置を改造または変更すると、所轄機関からの承認が無効になり、安全上の問題が生じる場合があります。

- ・すべての装置が、それらを使用する環境用に格付けおよび承認されていること確認してください。

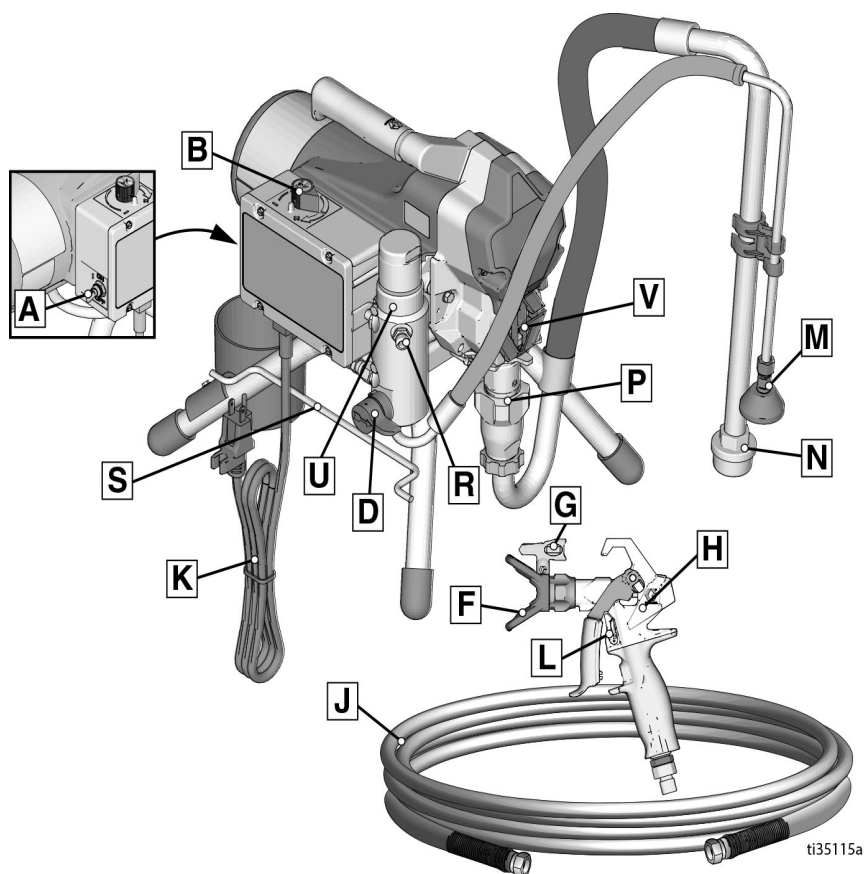

警告

 	<p>感電の危険性</p> <p>この装置は、接地する必要があります。不適切な接地、セットアップまたはシステムの使用により感電を引き起こす場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 装置のサービスを行う前にメイン電源のスイッチを OFF にし、電源コードを抜きます。 • 接地端子付きのコンセントだけを使用してください。 • 延長コードは、3 線のもののみを使用してください。 • 接地線の先端部が電源コードおよび延長コードに直接導通していることを確認してください。 • 雨にさらさないでください。室内に保管してください。
	<p>加圧状態のアルミ合金部品使用の危険性</p> <p>加圧された装置内でアルミニウムと混合不可能な液体を使用した場合、深刻な化学反応や装置の破裂を引き起こすことがあります。この警告に従わない場合、致死や重傷、物的損害をもたらす可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1, 1, 1-トリクロロエタン、塩化メチレン、その他のハロゲン化炭化水素系溶剤、またはこれらを含む液体は使用しないでください。 • 漂白剤を使用しないでください。 • 他の多くの液体も、アルミニウムと反応する恐れのある化学物質を含んでいる場合があります。適合性については、材料供給元にお問い合わせください。
 	<p>可動部品の危険性</p> <p>可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切ったり、切断したりする可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 可動部品には近づかないでください。 • 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。 • 装置は、突然（前触れもなく）始動することがあります。装置を点検、移動、またはサービスする前に、圧力開放手順に従い、すべての電源の接続を外してください。
	<p>有毒な液体または気体の危険性</p> <p>有毒な液体や気体が目に入ったり、皮膚に付着したり、それらを吸い込んだり、飲み込んだりすると、重傷を負ったり死亡したりする恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 安全データシート (SDS) を参照して、使用している流体固有の危険性を覚えておいてください。 • 有毒な液体は保管用として許可された容器に保管し、廃棄する際には適用されるガイドラインに従ってください。
	<p>個人用保護具</p> <p>作業場にいる際、目の怪我、難聴、毒性ガスの吸引、および火傷を含む大怪我から自身を守るために、適切な保護具を身につける必要があります。この保護具は以下のものを含みますが、必ずしもこれらに限定はされません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 保護めがね、および耳栓。 • 液体および溶剤の製造元が推奨するレスピレーター、保護衣および手袋。

構成部品の名称

構成部品の名称

スタンドモデル

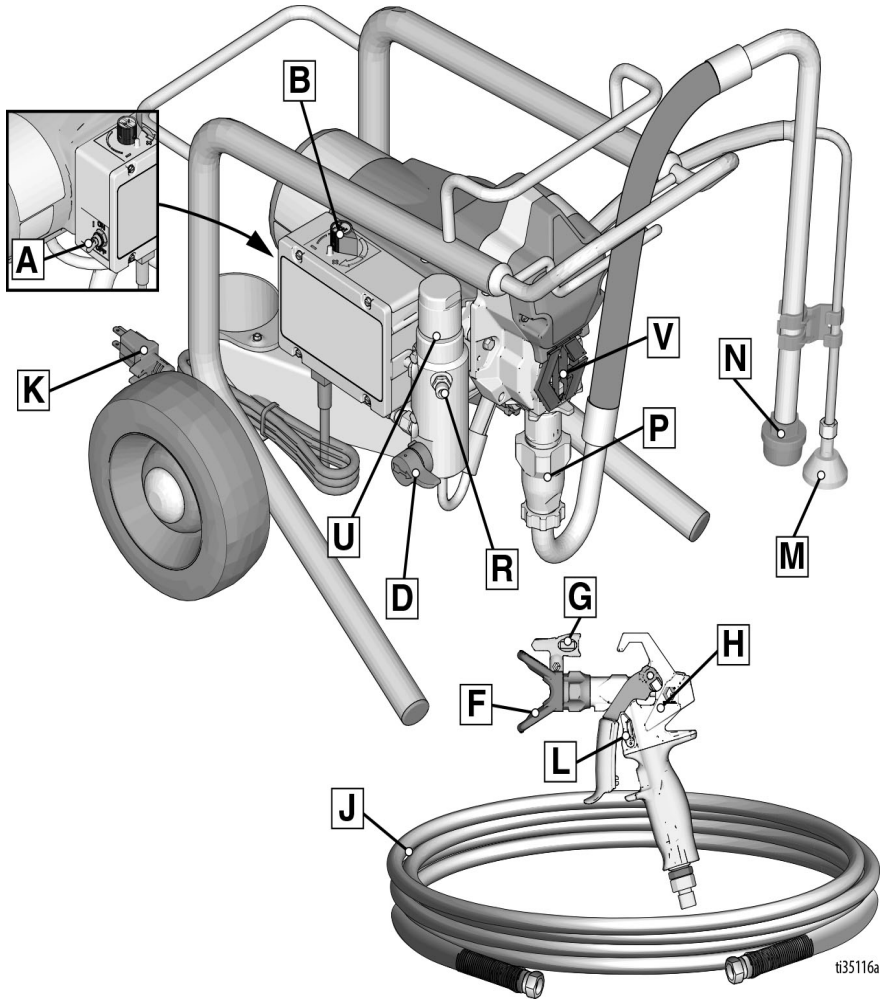


ti35115a

A	オン/オフスイッチ
B	圧力コントロール
D	プライムバルブ
F	先端ガード
G	スプレーチップ
H	ガン
J	エアレスホース
K	電源コード
L	引き金ロック
M	ドレンチューブ

N	液体吸入口
P	ポンプ
R	流体出口
S	電源コードラップ
U	フィルター
V	指ガード / TSL 充填ポイント
	モデル / シリアルタグ (ここには表示されていません。装置下部に表示されています。)

Lo-Boy モデル

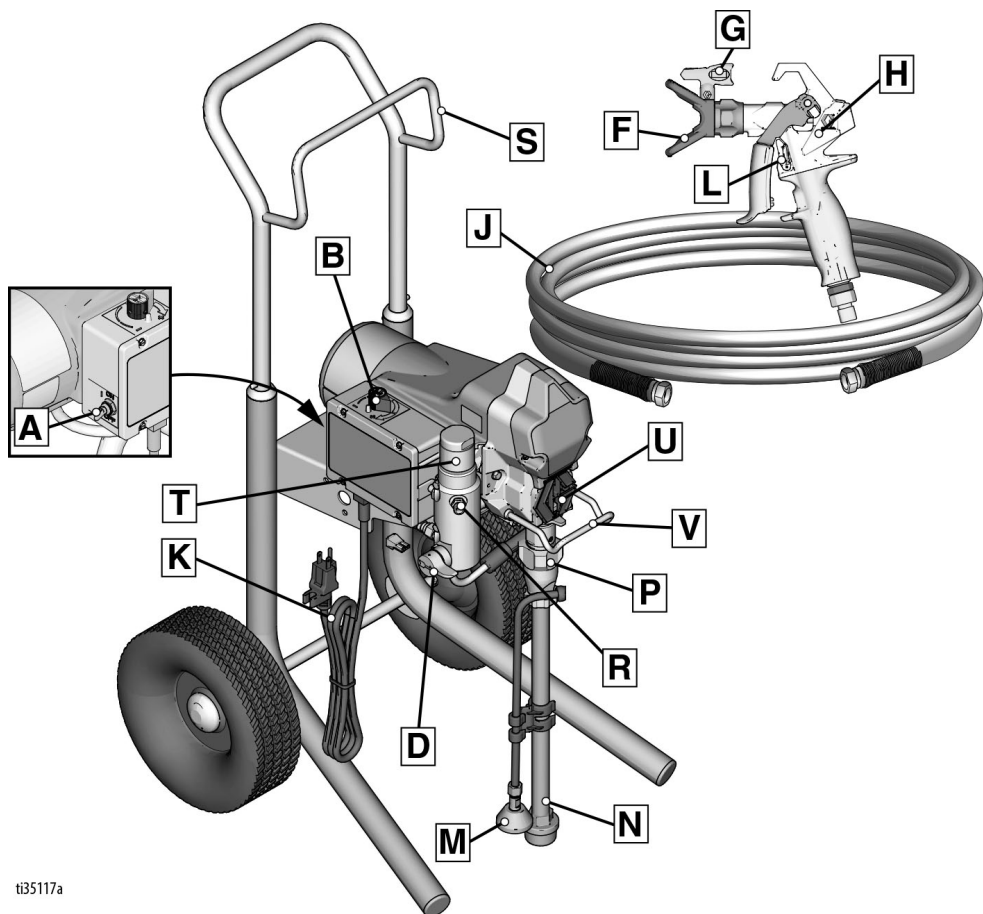


A	オン/オフスイッチ
B	圧力コントロール
D	プライムバルブ
F	先端ガード
G	スプレーチップ
H	ガン
J	エアレスホース
K	電源コード
L	引き金ロック

M	ドレンチューブ
N	液体吸入口
P	ポンプ
R	流体出口
U	フィルター
V	指ガード / TSL 充填ポイント
	モデル / シリアルタグ (ここには表示されていません。装置下部に表示されています。)

構成部品の名称

Hi-Boy モデル



ti35117a

Hi-Boy モデル

A	オン/オフスイッチ
B	圧力コントロール
D	プライムバルブ
F	先端ガード
G	スプレーチップ
H	ガン
J	エアレスホース
K	電源コード
L	引き金ロック
M	ドレンチューブ

N	液体吸入口
P	ポンプ
R	流体出口
S	ハンガー
T	フィルター
U	指ガード / TSL 充填ポイント
V	パールフック
	モデル / シリアルタグ (ここには表示されていません。装置下部に表示されています。)

接地

				
--	---	---	---	--

静電気放電や感電の危険性を抑えるため、装置は必ず接地してください。電気または静電気放電は、蒸気を発火させたり爆発させたりする可能性があります。接地が適切でないと、感電する可能性があります。適切に接地しておけば、配線を通して電流を逃すことができます。

本スプレーヤーには、適切な接地プラグと適切な接地ワイヤを備えた電源コードが付属しています。

プラグは、各自治体の条例に従って適切に取り付けられ、接地が行われたコンセントに接続する必要があります。

提供されたプラグは改造しないでください。コンセントに適合していない場合には、資格を持った電気技師に適切なコンセントの設置を依頼してください。

電源要件

- 100-120V 装置の要件：100-120 VAC、50/60 Hz、15A、単相
- 230V 装置は 230 VAC、50/60 Hz、7A、単相の電源を必要とします。

延長コード

破損していない接地接点付きの延長コードを使用してください。延長コードが必要な場合は、3 線 2.5 mm² (12 AWG) 以上のコードを使用してください。

注：小さいゲージ、または長い拡張コードを使用すると、スプレーヤーの機能が低下することがあります。

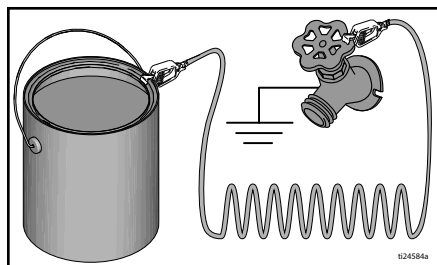
ペール

溶剤と油性液体：ご使用の地域の法令に従ってください。コンクリートのような接地された表面に置かれた導電性金属のペール缶のみを使用してください。

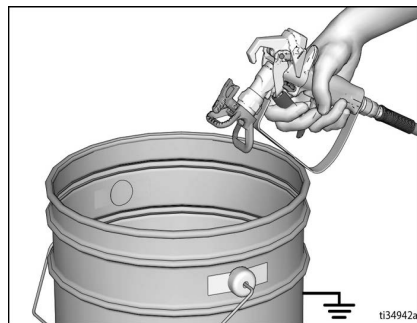
接地を妨げる紙や段ボールのような非導電性面に、ペール缶を設置しないでください。



金属缶は必ず接地してください。：接地線を缶に接続してください。一方の端をペール缶に接続し、他方の端は水道管などのアースに接続します。



スプレーヤーを洗浄したり、圧力を解放しているときに、接地を維持するために、スプレーガンの金属部分を接地された金属製ペールの側面に向けてしっかりと持って、ガンの引金を引きます。

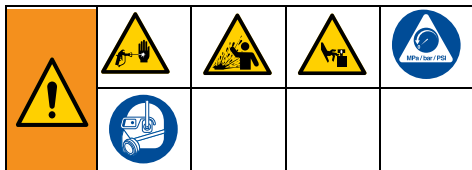


圧力開放手順

圧力開放手順

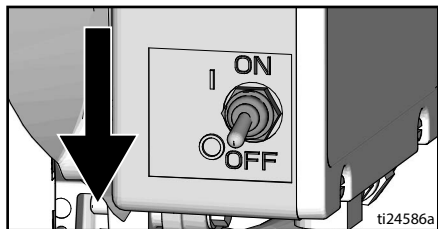


この記号が表示されている箇所では、圧力開放手順に従ってください。

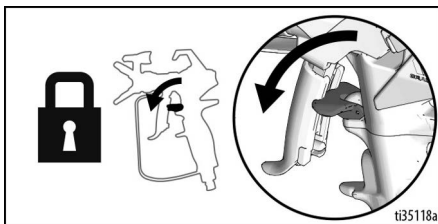


本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。スプレーヤーを停止させたとき、皮膚への侵入、液体の拡散、可動部品など、高圧液体による深刻な損傷を受けないようにするには、スプレーヤーの洗浄または点検を行う前に、および装置のサービス作業を行う前に圧力開放手順を実施します。

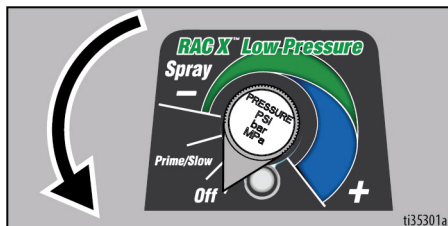
1. オン/オフスイッチをオフの位置にします。



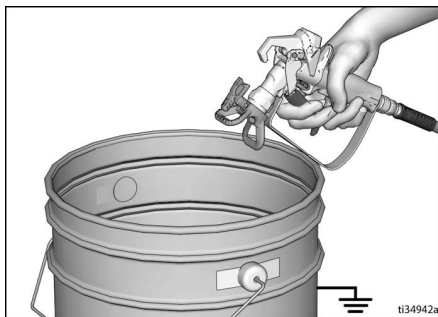
2. 引き金ロックを掛けます。



3. 圧力コントロールを最低設定まで回します。トリガーロックを外します。

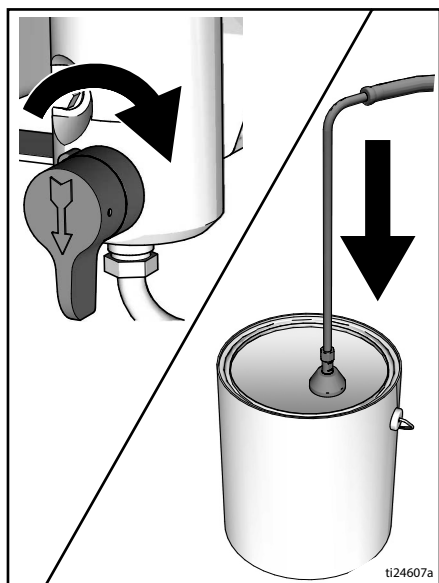


4. 接地した金属缶にガンの金属部分をしっかりと接触させます。ガンの引き金を引いて圧力を開放します。



5. 引き金ロックを掛けます。

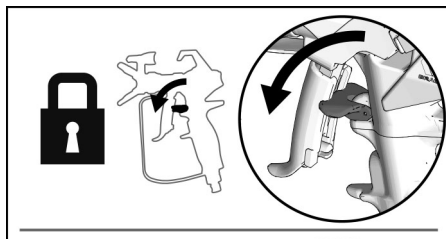
6. プライムバルブを下げます。ペールに排水チューブを入れます。再びスプレーする準備ができるまで、プライムバルブは下げた位置（排水）のままにします。



7. スプレー先端やホースが詰まっているか、圧力が完全に解放されていないと思われる場合、以下の操作を行います。
- 先端ガード保持ナットまたはホース端結合部をごくゆっくりと緩めて、徐々に圧力を解放します。
 - ナットまたは連結部を完全に緩めます。
 - ホースまたは先端の詰まりを除去してください。

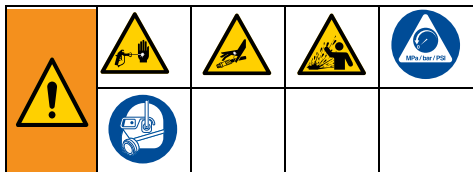
引き金ロック

スプレーヤーを停止させているときに、ガンの引き金を誤って引いたり、落としたりぶつかけたりして作動させてしまったりすることがないようにするため、必ず引き金ロックを掛けてください。



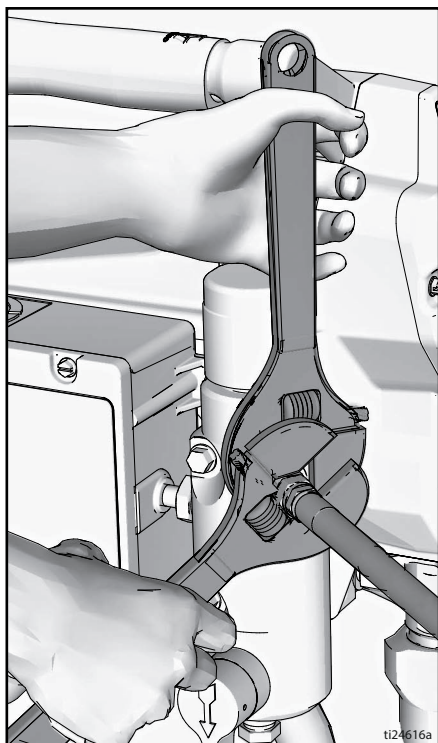
セットアップ

セットアップ

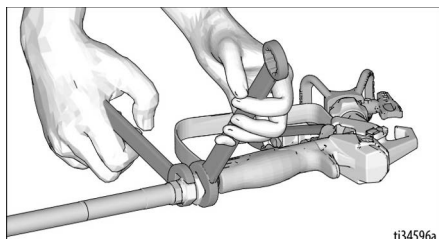


スプレーヤーを初めて開梱する場合、または長期間保管した後開梱する場合、この設定手順に従ってください。最初の設定を実施する際には、液体排出口から出荷用プラグを取り外します。

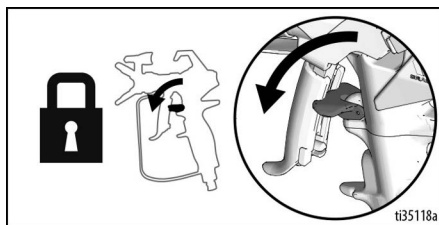
1. Graco エアレスホースを流体排出口に接続します。レンチを使用してしっかりと絞め付けます。



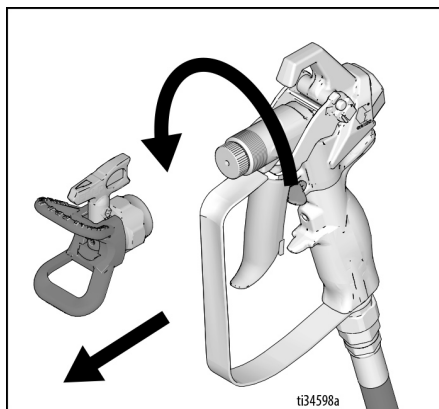
2. ホースのもう一方の終端をガンに接続します。



3. レンチを使用してしっかりと絞め付けます。
4. 引き金ロックを掛けます。

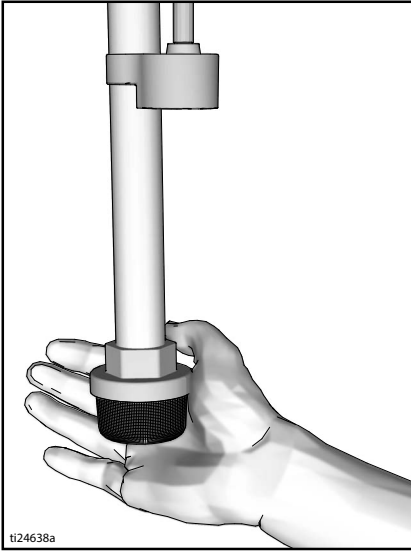


5. 先端ガードを取り外します。

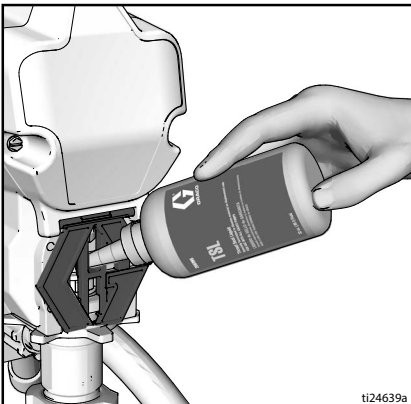


セットアップ

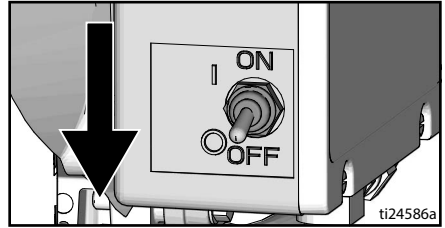
6. スプレーヤーを初めて開梱する場合、インレットストレーナーから梱包材を取り除きます。長期間保管していた場合、インレットストレーナーが異物で詰まっていないかを調べます。



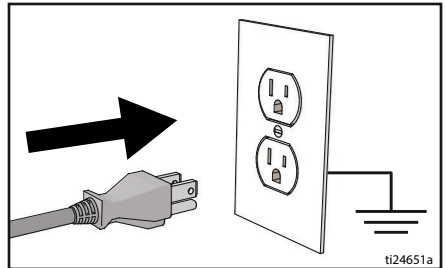
7. パッキンの早期磨耗を防ぐため、スロートパッキンナットに TSL を満たします。これは毎日、およびスプレーを実施するたびに行ってください。
- TSL 容器のノズルをスプレーヤ前面のフィンガーガードの中央上部にある穴に入れます。
 - ボトルを押して、ポンプロッドとパッキンナットシール間のスペースに TSL を十分に注入します。



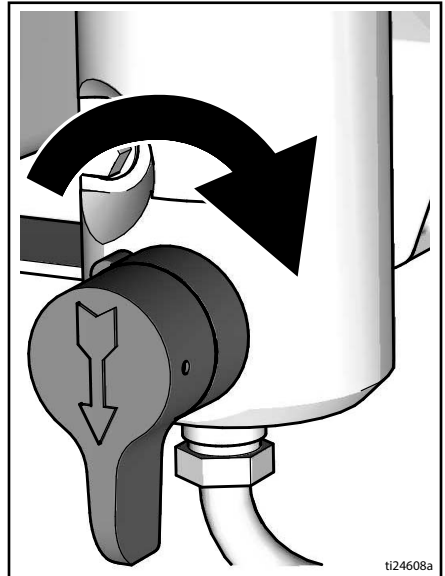
8. 特定のオン/オフスイッチをオフにします。



9. 適切に接地されたコンセントに電源コードを差し込みます。



10. プライムバルブを下げます。

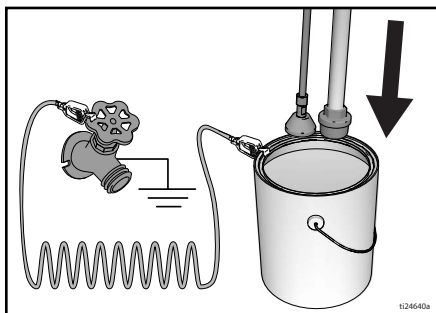


セットアップ

11. 液体吸入口を洗浄液が部分的に充填された、接地された金属ペール内の排出チューブと接続します。接地、ページ11を参照してください。

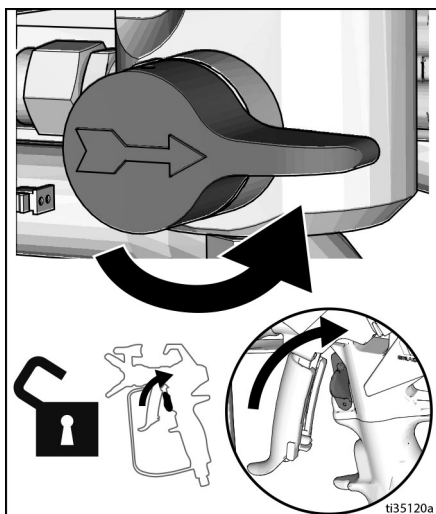
注意：新しいスプレーヤーには保管液が注入されているので、スプレーヤーを使用する前に石油スピリットで洗い流す必要があります。

洗浄液がスプレーする材料と適合性があるか確認してください。適合性のある液体で二次洗浄を行うことが必要になる場合があります。水性塗料の場合には水を、油性塗料の場合には石油スピリットを使用します。



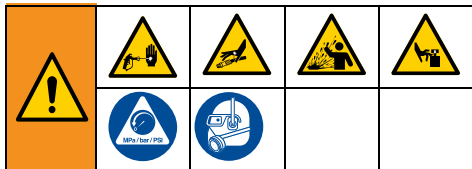
12. 圧力コントロールを最低設定まで回します。
13. オン/オフスイッチを**オン**の位置にします。
14. 圧力コントロールを 1/2 回転回して、モータを始動します。液体でスプレーヤを1分間洗い流します。

15. プライムバルブを水平にする。

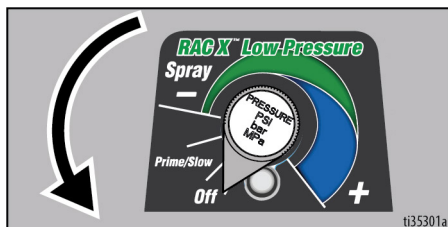


16. 接地した金属缶にガンの金属部分をしっかりと接触させます。ガンの引き金を引いて、出てくる液体がきれいになるまで洗浄します。
17. オン/オフスイッチを**オフ**の位置にします。
18. 引き金ロックを掛けます。
19. スプレーヤーの保管液を洗浄した後、ペールの内容物を廃棄します。液体吸入口を洗浄液が部分的に充填された、接地された金属ペール内の排出チューブと再接続します。水性塗料の洗浄には水を、また油性塗料の洗浄には石油スピリットを使用してください。
20. オン/オフスイッチを**オン**の位置にします。
21. プライムバルブを水平にします。引き金ロックを解除します。
22. 接地した金属缶にガンの金属部分をしっかりと接触させます。ガンの引き金を引いて1分間洗浄します。
23. オン/オフスイッチを**オフ**の位置にします。
24. 引き金ロックを掛けます。
25. これでスプレーヤは始動および噴射ができるようになりました。

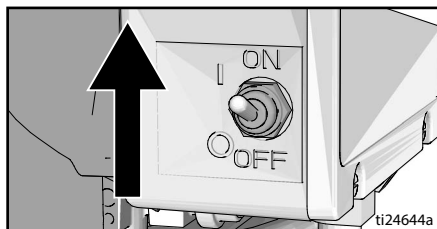
起動



1. 圧力開放手順、ページ 12 を実行します。
2. 圧力コントロールを最低圧力にします。

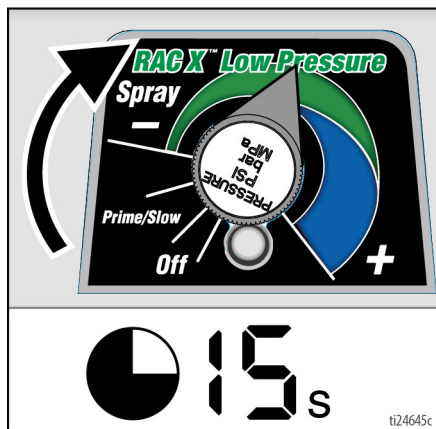


3. オン/オフスイッチをオンの位置にします。

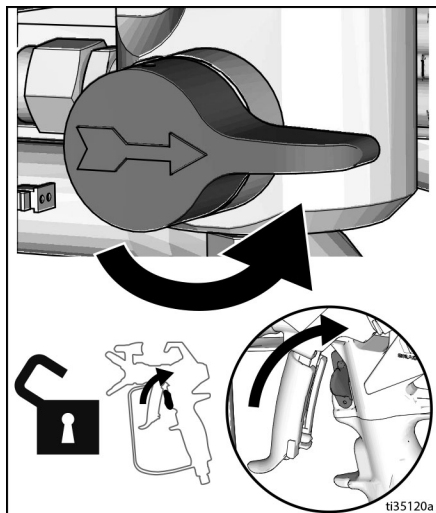


4. 液体注入口を塗料ペールの中に入れます。ドレンチューブを廃液缶の中に入れます。

5. 圧力コントロールを 1/2 回転回して、モータを始動します。塗料がドレンチューブから出るまで、塗料をスプレーヤーに循環させます。

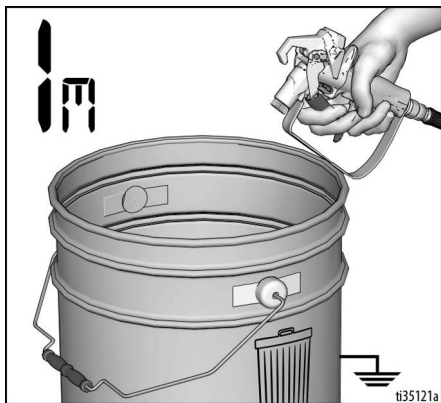


6. プライムバルブを水平にします。



起動

7. ガンを接地された金属廃液ペールに向けて握ります。塗料が排出されるまでガンの引き金を引きます。

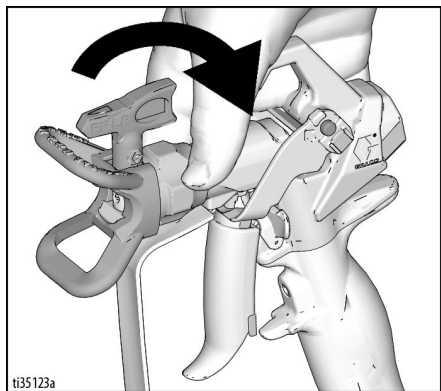


8. ガンを塗料ペールへ向け、20 秒間引き金を引きます。引き金を解放し、スプレーヤーの圧力を高めます。引き金ロックを掛けます。



高圧スプレーにより、体内に有害物質が入り込み、重傷を引き起こす可能性があります。手や雑巾で漏れを止めようとしてください。

9. 漏れがないか点検します。漏れている場合、**圧力開放手順**、ページ 12 を実施し、すべての取付金具を締め付けてから、起動手順を繰り返します。漏れていない場合、次の手順に移ります。
10. チップアセンブリをガンに取り付けて絞め付けます。**スプレーチップの設置**、ページ 19 を参照してください。ガンアセンブリの操作説明は、別冊のガン取扱説明書を参照してください。

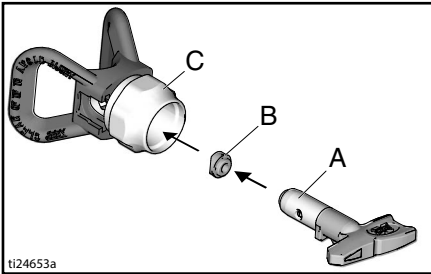


操作

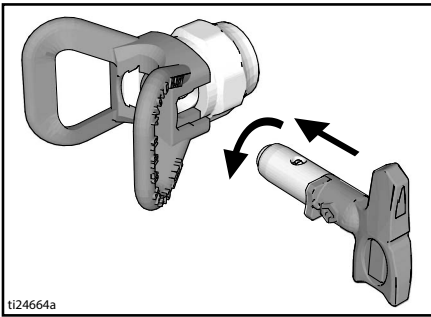
スプレーチップの設置



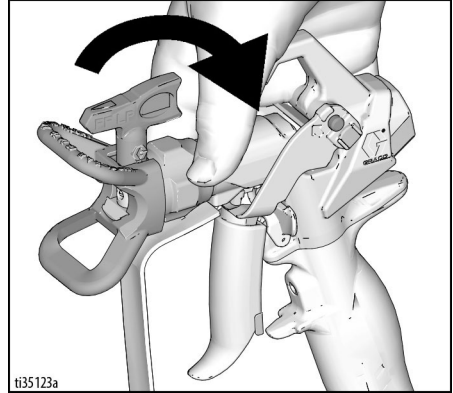
1. 圧力開放手順、ページ 12 を実行します。
2. スプレーチップ (A) を使用して、OneSeal™ (B) をチップガード (C) に挿入します。



3. スプレー先端を挿入します。



4. アセンブリをガンにねじ込みます。締めます。



スプレー

1. 圧力コントロールノブをスプレー位置に設定します。



2. 引き金ロックを解除します。



圧力コントロールの調整

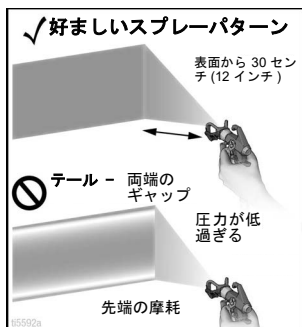
1. オーバースプレーが最低のベストなスプレー結果を得るためには、圧力コントロールノブを最低スプレー設定に調節した状態で起動させます。
2. 受け入れられるスプレーパターンを得るために、必要に応じて、圧力コントロールノブ設定を増加させて最低のスプレー設定にします。



スプレーパターンの品質

対象物表面に当たるときに均一に分布しているのが良いスプレーパターンです。

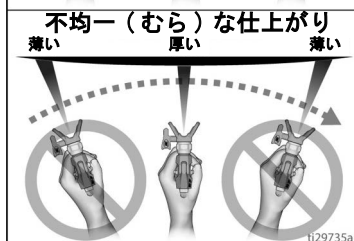
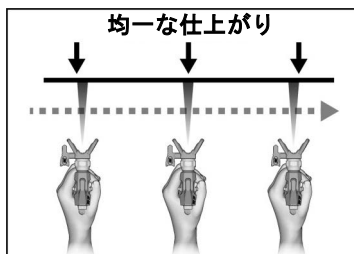
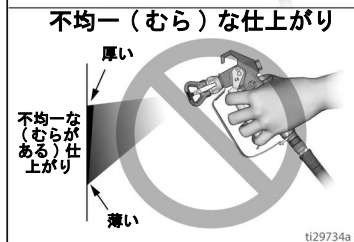
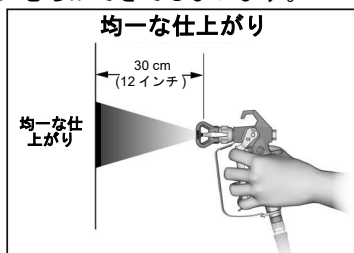
- スプレーは霧状になるのが理想的です（均等に分散し、端にむらが出ない状態）。
- スプレーが均一になり両端でギャップがなくなるまで、必要に応じて圧力コントロールノブを増加させます。
- スプレーチップが摩耗しているか又はより小さなチップが必要。
- 場合によっては、材料を薄める必要があります。材料を薄める必要がある場合、工場の推奨事項に従ってください。



スプレー技法

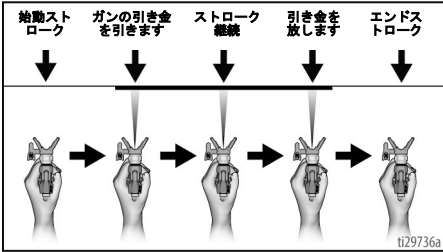
実際にスプレー作業を始める前に、段ボールの厚紙を使って、ここで説明する基本的なスプレー技術を練習してください。

- スプレーガンは塗装面から 30 センチ (12 インチ) 離し、面に直角に向けてください。スプレーガンを傾けてスプレーが斜めになると、仕上げにむらがでてしまいます。
- 手首をうまく使って、スプレーガンを常に等距離で直角に行ってください。スプレーガンを斜めに向けて直接に扇形に広げたスプレーを行うと、仕上げにむらができてしまいます。



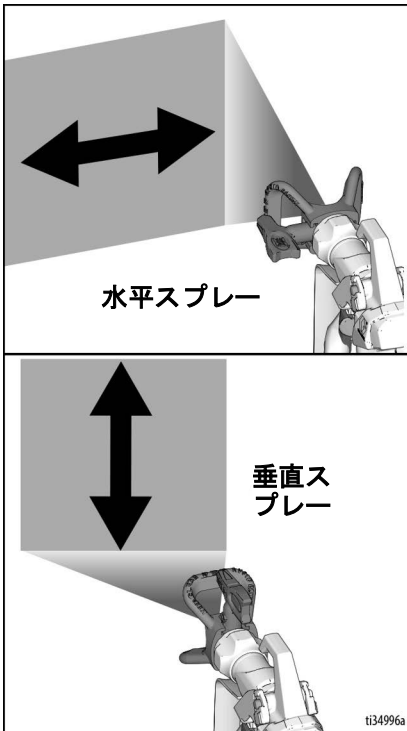
スプレーガンの引き金を引く

ストロークの開始後、引き金を引きます。ストロークの終了前に、引き金を放します。引き金を引いて放す際は、スプレーガンを動かさなければいけません。



スプレーガンの狙い

スプレーガンのスプレーの中央部を、前のストロークでスプレーした箇所の下端へ向けてねらいを定め、各ストロークの半分ずつが重なるようにします。



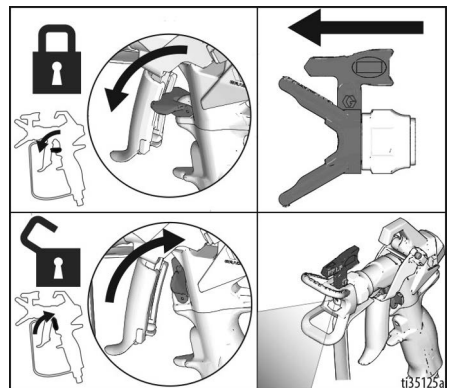
スプレーチップの詰まりの清掃



1. 引き金を放します。引き金ロックを掛けます。スプレーチップを回します。引き金ロックを解除します。廃液エリアでガンの引き金を引き、詰まりを取り除きます。



2. 引き金ロックを掛けます。スプレーチップを元の位置に戻します。引き金ロックを解除して噴射を続行します。



操作

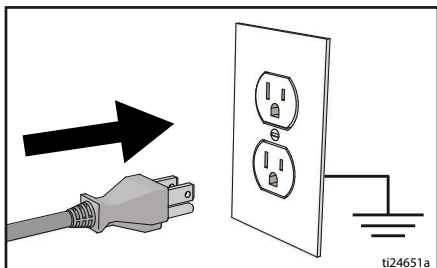
デジタル表示

一部のモデルはデジタルディスプレイを備えています。ここではこの機能の使用法について説明します。

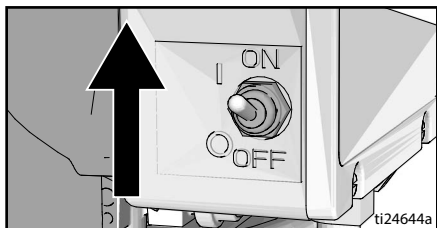


圧力ディスプレイ

1. 圧力開放手順、ページ 12 を実行します。
2. スプレーヤーを接地済みのコンセントに差し込みます。オン/オフスイッチをオンの位置にします。



ti24651a



ti24644a

3. 圧力が表示されます。破線の場合、圧力が 200 psi (14 バール、1.4 MPa) 未満であることを示します。



ti2786a

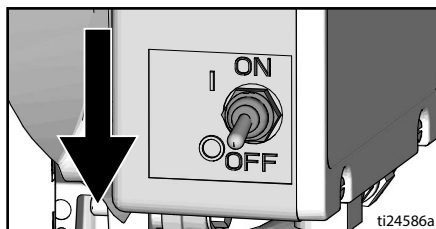
4. 表示ボタンを押して単位 (psi、バール、または MPa) を切り換えます。



ti2888a

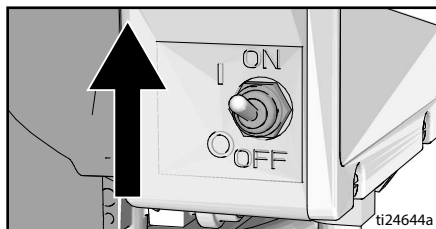
保存データの表示

1. オン/オフスイッチをオフの位置にします。



ti24586a

2. 保存データモードにするには、[表示] ボタンを押し続け、オン/オフスイッチをオンの位置にします。



ti24644a

3. スプレーヤのモデル番号は、装置の電源オン時間（時間単位）であるデータポイント 1 の後に表示されます。



4. [表示] ボタンを再度押し、データポイント 2 に戻します。モーター 作動 時間が表示されます。



5. [表示] ボタンを再度押し、データポイント 3 に戻します。これがすぐ前に出たエラーコードです。



ti2824a

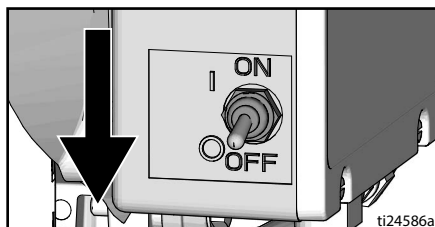
6. 最後のエラーコードを消去するには、表示ボタンを押し続けます。
7. [表示] ボタンを再度押し、データポイント 4 に戻します。ソフトウェアのバージョンが表示されます。



8. [表示] ボタンを再度押し、データポイント 1 に戻します。

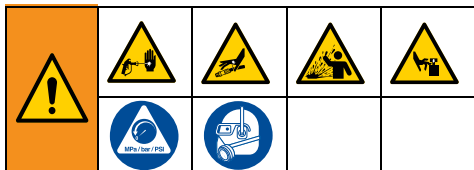


9. オン / オフスイッチをオフ位置にして、保存データモードを終了します。

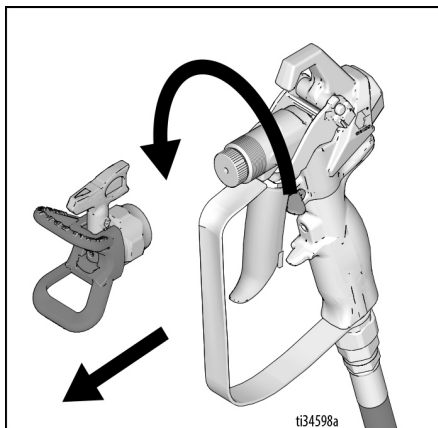


清掃

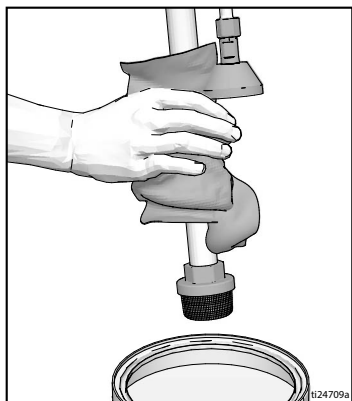
清掃



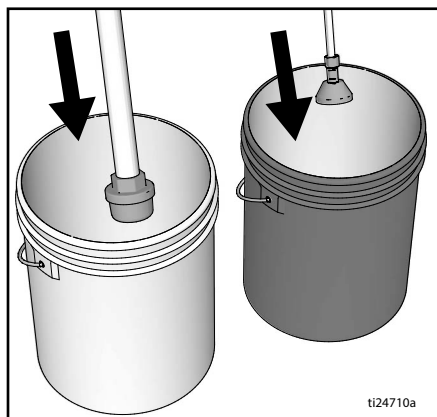
1. 圧力開放手順、ページ 12 を実行します。
2. 先端ガードとスプレー先端を取り外します。追加情報については、別冊のガン取扱説明書を参照してください。



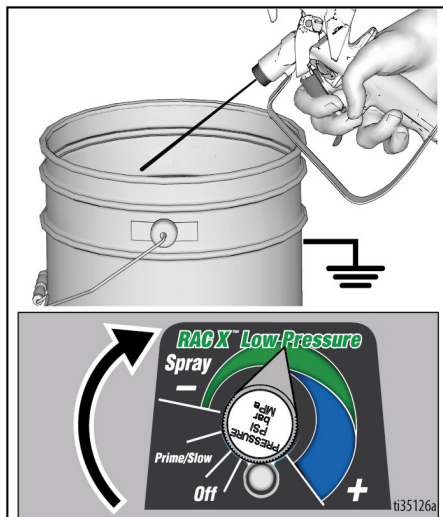
3. 液体吸入口とドレンチューブを塗料から出し、外側の余分な塗料を拭き取ります。



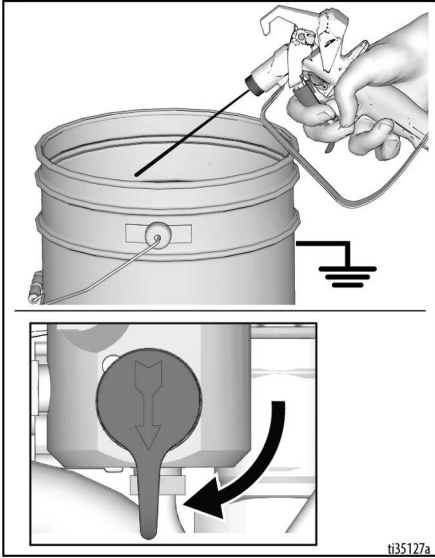
4. 液体吸入口を洗浄液の中に入れます。水性塗料の場合には水を、油性塗料の場合にはミネラルスピリットを使用します。ドレンチューブを廃液缶の中に入れます。



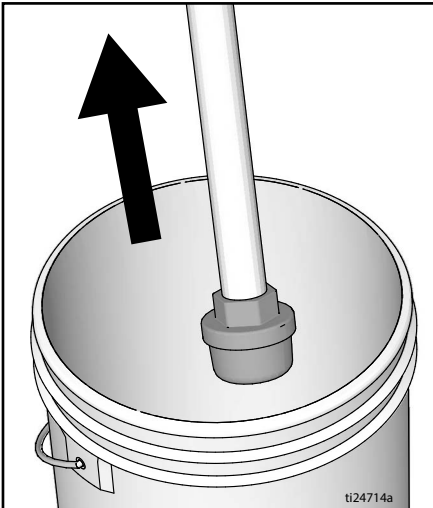
5. プライムバルブを水平にします。
6. 圧力コントロールを 1/2 回転回して、モータを始動します。ガンを容器に向けて握ります。引き金ロックを解除します。ポンプの動作が安定して、洗浄液が出てくるまで、引金を引き圧力を高めます。



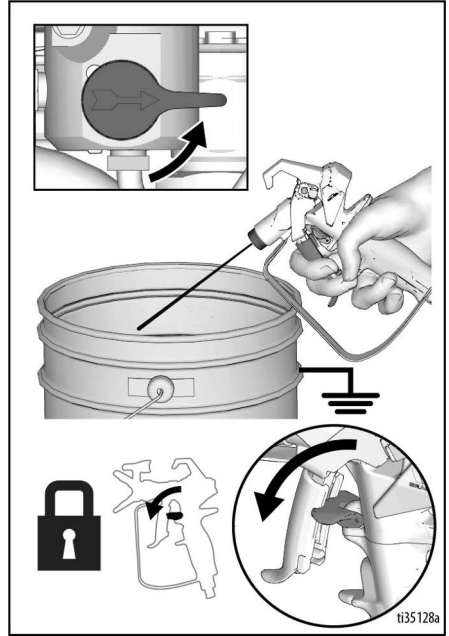
7. ガンの引き金を放します。ガンを廃液容器のところに持って行き、ガンを容器に向けて引き金を引き、システムを完全に洗浄します。
8. ガンの引金を引いたまま、プライムバルブを下に回します。それからガンの引金を放します。ドレンチューブから出る液体が透明になるまで洗浄液を循環させます。



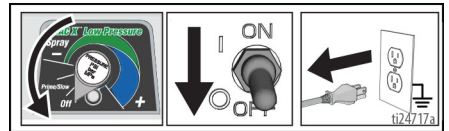
9. 液体吸入口を洗浄液の上まで持ち上げます。



10. プライムバルブを水平にする。洗浄用容器に向けてガンの引き金を引き、ホース内の液体を排出します。
11. 引き金ロックを掛けます。

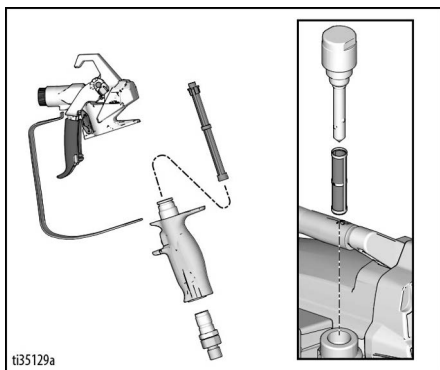


12. 圧力制御ノブを最低圧力設定まで回し、オン/オフスイッチをオフ位置に回します。スプレーヤーから電源を切斷します。

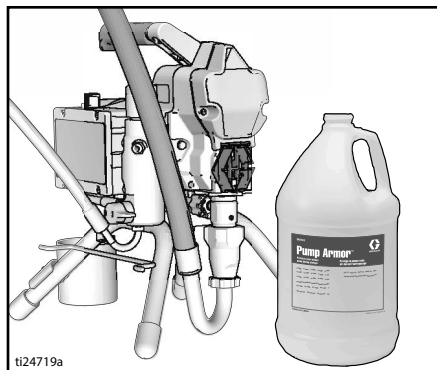


清掃

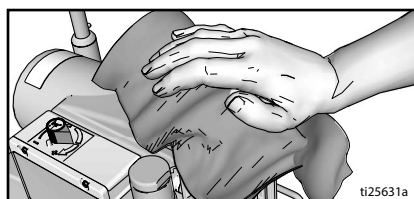
13. ガンとスプレーヤーにフィルターを取り付けていた場合、取り外します。清掃し、点検します。フィルタを取り付けます。別冊のガン取扱説明書を参照してください。



14. 水で洗浄した場合には、石油スピリットでもう一度洗浄します。または Pump Armor で洗浄して、凍結や腐食を防止するための保護コーティングが残るようにします。



15. スプレーヤ、ホースおよびガンを水または軽油を染み込ませた雑巾で拭きます。



保守

塗装機を正常に操作するには、日常の保守が重要です。保守には、スプレーヤーの動作を確認するための日常の操作が含まれています。これにより将来のトラブルを回避します。



メンテナンス作業前に **圧力開放手順**、ページ 12 を行ってください。

活動	間隔
スプレーフィルター、液体吸入口ストレーナー、およびガンフィルターの点検 / クリーニング	毎日 または使用するたび
モーターのシールドベントに詰まりがないか点検します。	毎日 または使用するたび
TSL を TSL 充填ポイントを通して充填します。	これは毎日、またはスプレーを実施するたびに実施します。
モーターのブラシが摩耗していないか点検します。ブラシは少なくとも 13 mm (1/2 インチ) の長さが必要です。注意：ブラシの摩耗速度はモーターの両側で異なります。双方のブラシを点検して下さい。	3785 リットル (1000 ガロン) ごと
スプレーヤーが停止していることを確認します。 スプレーヤーガンの引き金を引いていない場合、スプレーヤーのモーターはストール状態になっており、ガンの引き金を引くまで再始動しないはずですが。 ガンの引き金を引いていないのにスプレーヤーが再始動した場合、ポンプの内部 / 外部の漏れと、プライムバルブの漏れがないか点検してください。	3785 リットル (1000 ガロン) ごと
スロートパッキンの調整 長期間の使用によりポンプパッキンから漏れ始めたら、漏れが止まる、または少なくなるまでパッキンナットを締めてください。これにより、パッキンの交換が必要になるまで、100 ガロン余分に運転することができます。パッキンナットは、O リングを取り外さなくても締めることができます。	使用程度に応じて必要になったとき

寿命終了時のリサイクルと廃棄

製品の有効期間が終了した場合、責任ある方法で分解しリサイクルを実施してください。

準備：

- **圧力開放手順**、ページ 12 を実行します。
- 液体を排出し、適用される法令に従って廃棄してください。材料製造会社の安全データシートを参照してください。

分解と廃棄：

- モータ、回路基板、ディスプレイおよび他の電子部品を取り外します。該当する法規に従ってリサイクルします。
- 家庭用または商業用廃棄物の電子部品は廃棄しないでください。
- 残った製品をリサイクリング施設に搬送します。

トラブルシューティング

トラブルシューティング

機械 / 液体の流れ



1. 点検または修理の際は **圧力開放手順**、ページ 12 に従ってください。
2. 装置を分解する前に、潜在的な問題および原因をすべて確認してください。

問題	チェック項目 問題がなければ次のチェックに進む	処置方法 問題があれば、この欄を参照
スプレーヤーには電気がかかっているのに制御盤のステータスライトが点滅または消灯している。	故障しています。	電気関連 、ページ 31 から、修理方法を選択します。
ポンプの出力が低い	スプレー先端が摩耗しています。	圧力開放手順 、ページ 12 を実施し、チップを交換します。別冊のガンまたはチップ取扱説明書を参照してください。
	スプレー先端が詰まっています。	圧力を下げる。スプレー先端を点検し、クリーニングします。
	ペンキ供給	補充を行ってから、もう一度ポンプのプライミングを実行します。
	インテークストレーナーが詰まっています。	取り外して拭き取り、再び設置します。
	吸入口のバルブボールとピストンボールが正常に取り付けられていません。	取入口バルブを取り外して拭きまします。ボールとシートに切れ傷がないか確認し、必要に応じて交換します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。塗料は使用する前に濾して、ポンプの詰まりの原因となる粒子を取り除きます
	液体フィルターまたは先端フィルターが詰まっているか汚れています。	フィルターを清掃します。
	プライムバルブに漏れがあります。	圧力開放手順 、ページ 12 を実施し、プライムバルブを修理します。
	ガンの引き金を放すと、ポンプが動作し続けないことを確認します。(プライムバルブに漏れない。)	ポンプのサービス作業を行います。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。
スロットパッキンナットの周囲で漏れている場合、パッキンナットが摩耗または損傷している可能性があります。	パッキンを交換します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。さらにピストンバルブシートに固まった塗料または切れ目が無いか見て、必要であれば交換します。パッキンナット / ウェットカップを締めまします。	

トラブルシューティング

問題	チェック項目 問題がなければ次のチェックに進む	処置方法 問題があれば、この欄を参照
ポンプの出力が低い	ポンプロッドが壊れています。	ポンプを修理します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。
	ストール圧が低くなっています。	圧力コントロールノブを時計回りに十分回します。圧力コントロールノブが適切に取り付けられていて、時計回りに確実に回るようにします。問題が解決しない場合は、圧力トランスデューサーを交換します。
	ピストンパッキンが磨耗または損傷している。	パッキンを交換します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。
	ポンプの O リングが磨耗または損傷しています。	O リングを交換します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。
	吸入バルブボールが材料のため詰まっています。	吸入バルブの汚れを除去します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。
	粘性の高い材料使用時のホースの大幅な圧力低下。	ホースの全長を短くします。
	延長コードのサイズが正しいか確認します。	延長コード 、ページ 11 を参照してください。
	モーターのブラシとターミナルが緩んでいる。	ターミナルネジを締めます。リードが磨耗している場合、ブラシを交換します。
	磨耗しているモーターブラシ。(ブラシは最低でも 13mm [1/2 in.] である必要があります。)	ブラシを交換します。
	壊れたまたは調整不良のモーターブラシスプリングです。スプリングの回転部分はブラシの上部に正確に位置する必要があります。	スプリングが壊れていたら交換します。スプリングをブラシに合わせて再調整します。
	モーターブラシはブラシホルダーに固定されます。	小さなクリーニングブラシで、ブラシホルダーを清掃し、カーボンドストを取り除きます。垂直方向の自在の動きを保証するために、ブラシリードをブラシホルダー内のスロットに合わせて調整します。
モーターは作動するがポンプがストローク動作しない	接続ロッドアセンブリが損傷しています。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。	接続ロッドアセンブリを交換します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。
	ギアまたはドライブハウジングが損傷しています。	ドライブハウジングアセンブリとギアに損傷がないか確認します。必要であれば交換します。

トラブルシューティング

問題	チェック項目 問題がなければ次のチェックに進む	処置方法 問題があれば、この欄を参照
スロートパッキンナットへ塗料が過度に漏れる	スロートパッキンナットが緩んでいる。	スロートパッキンナットスペーサーを外します。漏れが止まる程度までスロートパッキンナットを締めます。
	スロートパッキンナットが磨耗または損傷している。	パッキンを交換します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。
	排水ロッドが磨耗または損傷している。	ロッドを交換します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。
ガンから液体が出ている	ポンプまたはホース内に空気が入っている。	すべての接液部を点検し、しっかりと締めます。プライミング中にできるだけゆっくりとポンプを回転させます。
	スプレー先端が部分的に詰まっています。	先端の詰まりを除去する スプレーチップの詰まりの清掃 、ページ 21 を参照してください。
	液体供給元の量が少ないか、空になっている。	液体供給を再充填します。ポンプをプライムします。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。液供給の点検回数を増やし、空の状態のポンプを運転しないようにします。
ポンプのプライムが困難	ポンプまたはホース内に空気が入っている。	すべての接液部を点検し、しっかりと締めます。プライミング中にできるだけゆっくりとポンプを回転させます。
	吸入バルブに漏れがある。	吸入バルブの汚れを除去します。ボールシートに切れ目や摩耗がなく、ボールが適切に取りつけられていることを確認します。バルブを再組立します。
	ポンプパッキンが磨耗しています。	ポンプのパッキンを交換します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。
	塗料の粘度が高すぎる。	供給業者の推奨に従って塗料の粘度を下げます。
スプレーヤーが 5 ~ 10 分間動作し、その後停止する。	ポンプパッキンナットを締め付け過ぎている。ポンプパッキンナットを締め付け過ぎていると、ポンプロッドのパッキンによってポンプの動作が制限され、モーターが過負荷になる。	ポンプパッキンナットを緩めます。スロートまわりに漏れがないか点検します。必要な場合、ポンプのパッキンを交換します。ポンプ取扱説明書を参照して下さい。

電気関連

症状：スプレーヤーが動作しない、動作中に停止する、または遮断しない。



圧力開放手順、ページ 12 を実行します。

- 正しい電圧の接地済みのコンセントにコードを差し込みます。
- オン / オフスイッチをオフにして、30 秒間待ち、電源を再度オンにします（これによるスプレーヤーが通常動作モードになります）。
- 圧力コントロールノブを時計方向に 1/2 回転回します。

- コントロールボックスのカバーを取り外して、制御盤のステータスライトを確認します。どのコードに問題があるかを判断するには、制御盤のステータスライトを参照します。オン / オフスイッチをオフにして背面カバーを外し、次に電源をオンに戻します。ステータスライトを観察します。LED 点滅の合計値は、エラーコード番号に等しくなります（例：2 回点滅はコード 02 となります）。

トラブルシューティングの手順では、電気的および可動部品には触れないでください。トラブルシューティングのためにカバーを取り外すときには、感電の危険を回避するため、電源コードを抜いてから蓄えられた電気が放電するまで 7 秒間待ってください。

問題	チェック項目	チェック方法
スプレーヤーがまったく動作しない かつ 制御盤ステータスライトが点灯しない	ページ 38 のフローチャートを参照してください。	
スプレーヤーがシャットオフしない かつ 制御盤ステータスライトが 2 回点滅を繰り返します。	制御盤。	制御盤を交換します。

トラブルシューティング

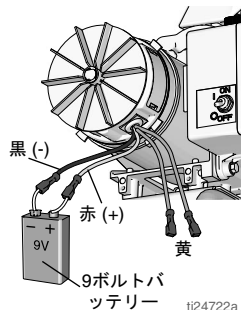
問題	チェック項目	チェック方法
<p>スプレーヤーがまったく動作しない</p> <p>かつ</p> <p>制御盤ステータスライトが 2 回点滅を繰り返します。</p>	<p>トランスデューサまたはトランスデューサの接続を点検します。</p>	<p>システムに圧力が加わっていないことを確認します (圧力開放手順、ページ 12 を参照)。フィルターの詰まりのような液路の詰まりがないことを確認します。</p> <p>金属編組のないエアレス塗料スプレーホースを使用します。小径のホースまたは金属編組ホースを使用すると、高圧のスパイクを発生する可能性があります。</p> <p>オン/オフスイッチをオフにして、スプレーヤーの電源を外します。</p> <p>制御盤のトランスデューサと接続を点検します。</p> <p>制御盤のソケットからトランスデューサを取り外します。トランスデューサと制御盤の接点が清浄で安全であることを確認します。</p> <p>制御盤のソケットにトランスデューサを再び接続します。電源を接続し、オン/オフスイッチをオンにして、コントロールノブを時計回りに 1/2 回転回します。スプレーヤーが適切に動作しない場合は、オフ/オフスイッチをオフにして、次の手順に進みます。</p> <p>新しいトランスデューサを取り付けます。電源を接続し、オン/オフスイッチをオンにして、コントロールノブを時計回りに 1/2 回転回します。スプレーヤーが適切に動作しない場合は、制御盤を交換します。</p>

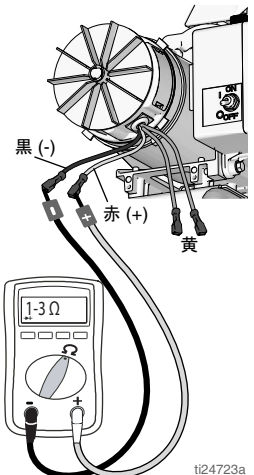
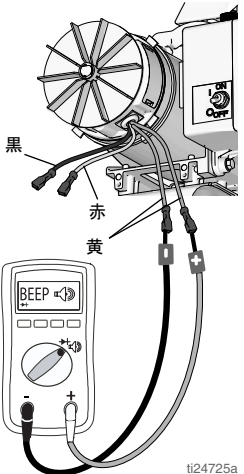
トラブルシューティング

問題	チェック項目	チェック方法
<p>スプレーヤーがまったく動作しない</p> <p>かつ</p> <p>制御盤ステータスライトが 3 回点滅を繰り返します。</p>	<p>トランスデューサまたはトランスデューサの接続を点検します (制御盤は圧力信号を検出していません)。</p>	<p>オン / オフスイッチをオフにして、スプレーヤーの電源を外します。</p> <p>制御盤のトランスデューサと接続を点検します。</p> <p>制御盤のソケットからトランスデューサを取り外します。トランスデューサと制御盤の接点が清浄で安全であることを確認します。</p> <p>制御盤のソケットにトランスデューサを再び接続します。電源を接続し、オン / オフスイッチをオンにして、コントロールノブを時計回りに 1/2 回転回します。スプレーヤーが動作しない場合は、オン / オフスイッチをオフにして、次の手順に進みます。</p> <p>制御盤のソケットに動作確認を済ませたトランスデューサを接続します。</p> <p>オン / オフスイッチをオンにして、コントロールノブを時計回りに 1/2 回転回します。スプレーヤーが動作する場合は、新しいトランスデューサを取り付けます。スプレーヤーが動作しない場合は、制御盤を交換します。</p>
<p>スプレーヤーがまったく動作しない</p> <p>かつ</p> <p>制御盤ステータスライトが連続して 4 回点滅</p>	<p>スプレーヤーへの電圧供給を点検します (制御盤は複数の電圧サージを検出しています)。</p>	<p>オン / オフスイッチをオフにして、スプレーヤーの電源を外します。</p> <p>清浄な電圧供給を確保して機器の損傷を防ぎます。</p>

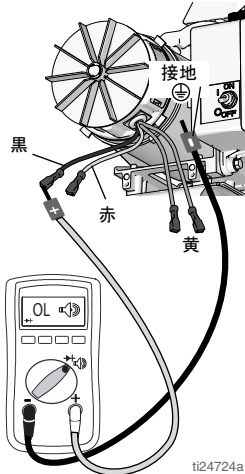
トラブルシューティング

問題	チェック項目	チェック方法
<p>スプレーヤーがまったく動作しない</p> <p>かつ</p> <p>制御盤ステータスライトが 5 回点滅を繰り返します。</p>	<p>制御回路はモーターに動作するよう命令していますが、モーター軸が回転しません。ローターがロックされた状態であるか、モーターと制御回路の間で接続されていない箇所が存在する可能性があります。モーターまたは制御盤に問題があるか、またはモーターの引き込み電流が過大です。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ポンプを外し、スプレーヤーの動作を試します。モーターが動作した場合は、ポンプがロックまたは凍結していないか、または駆動列を点検してください。スプレーヤーが動作しない場合は、手順 2 を続行します。 2. オン/オフスイッチをオフにして、スプレーヤーの電源を外します。 3. 制御盤のソケットからモーターの接続を外します。モーターコネクタと制御盤の接続部がクリーンで固定されていることを確認します。接点が清浄で固定されている場合には、手順 4 に進みます。 4. DC 電圧計を 2 つのモーター配線に接続します。赤と黒はモーターのファンを回します。電圧をチェックしメーターに登録します。電圧が存在しない場合、ブラシをチェックします。問題無ければ、モーターを交換します。電圧が存在する場合、手順 5 に進みます。 5. 9~12 V 電圧バッテリーをモーターのリード線に接続して回転試験を実施します。モーターにリード線は形式とサイズが異なる場合があります。カーボンブラシに接続している通常は赤と黒の 2 本のワイヤを見つけます。バッテリーがモーターのリード線に接続しているとき、モーターは回転する必要があります。



問題	チェック項目	チェック方法
		<p>6. モータの赤と黒のリード線を抵抗測定器に接続します。オープンをチェックしながらモータを回転させます。オープンが発見された場合、モータを交換します。</p>  <p>ti24723a</p> <p>7. モータの温度保護をチェックします。モータをテストするときは室温以上にしてテストする必要があります。黄色のリード線をモータから抵抗測定器に接続します。メータは導通性またはモータの種類に応じた抵抗を示す必要があります。</p>  <p>ti24725a</p>

トラブルシューティング

問題	チェック項目	チェック方法
		<p>8. 抵抗測定器を使用して、モータに短絡が無いかチェックします。(-) メータリードをモータケースに接続します。(+) メータリードを各モータワイヤに移します。メータはすべてのワイヤ上のオープンを読み取る必要があります。</p>  <p>9. モーターコネクタを制御盤のソケットに再接続します。電源を接続し、オン/オフスイッチをオンにして、コントロールノブを時計回りに 1/2 回転回します。モーターが動作しない場合、制御盤を交換します。</p>
<p>スプレーヤーがまったく動作しない かつ 制御盤ステータスライトが 6 回点滅を繰り返します。</p>	<p>モーターが高温になっているか、モーター温度機器が故障しています。</p>	<p>スプレーヤーが冷却するまで待ちます。温度が下がった状態でスプレーヤーが動作した場合には、過熱の原因を修理してください。スプレーヤーは、十分換気された、涼しい場所に保管してください。モーターの空気取り入れ口がふさがっていないことを確認します。それでもスプレーヤーが動作しない場合には、モーターを交換します。</p>

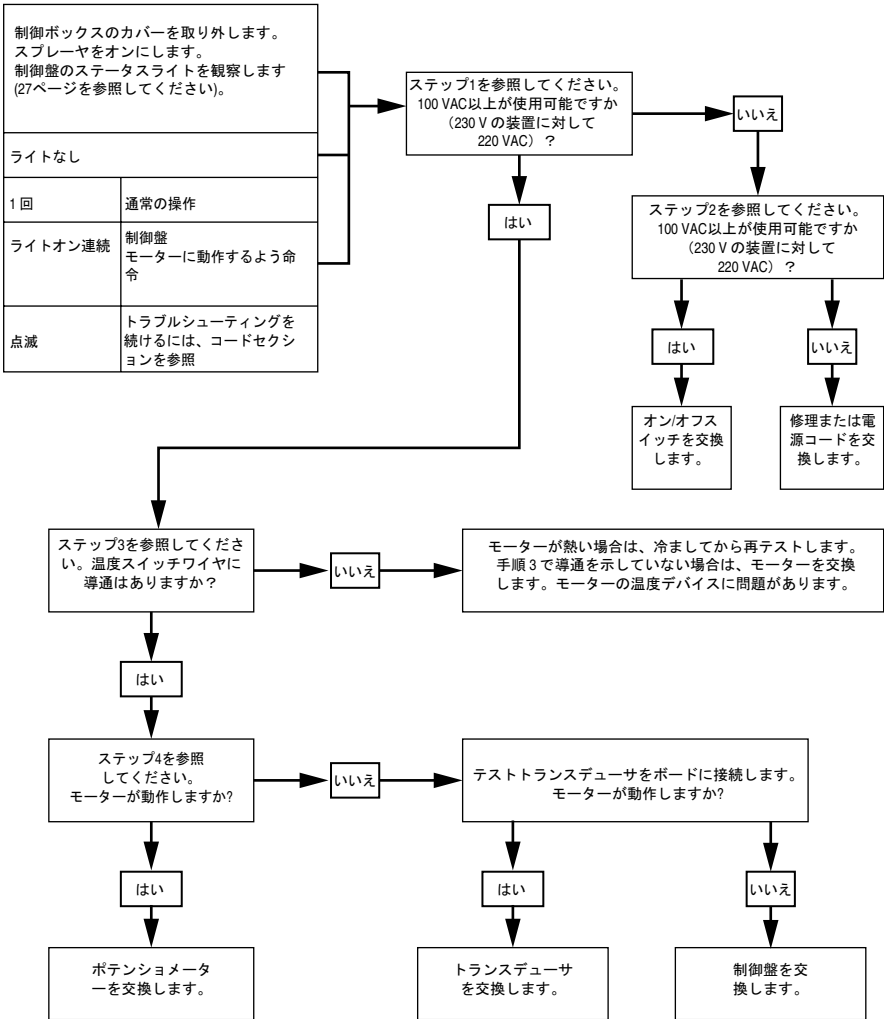
トラブルシューティング

問題	チェック項目	チェック方法
<p>スプレーヤーがまったく動作しない</p> <p>かつ</p> <p>制御盤ステータスライトが 8 回点滅を繰り返します。</p>	<p>スプレーヤーへの電圧供給を点検します (スプレーヤーの操作には入力電圧が低すぎます)。</p>	<p>オン / オフスイッチをオフにして、スプレーヤーの電源を外します。</p>
<p>基本的な電気的問題</p>	<p>モーターのリード線はしっかりと固定され、正しい接続先に接続されています。</p>	<p>接続のゆるい端子を交換します。リード線と圧着します。端子がしっかりと接続されていることを確認してください。</p> <p>回路ボードの端子をクリーニングします。リード線を再びしっかりと接続します。</p>
	<p>モーターブラシのリード線接続とターミナルが緩んでいる場合。</p>	<p>ターミナルネジを締めます。リードが摩耗している場合、ブラシを交換します。</p>
	<p>ブラシは最低でも 13 mm (1/2 in.) である必要があります。注意：ブラシの摩耗速度はモーターの両側で異なります。双方のブラシを点検して下さい。</p>	<p>ブラシを交換します。</p>
	<p>スプリングの故障または調整不良です。スプリングの回転部分はブラシの上部に正確に位置する必要があります。</p>	<p>スプリングが壊れていたら交換します。スプリングをブラシに合わせて再調整します。</p>
	<p>モーターブラシはブラシホルダーに固定されます。</p>	<p>ブラシホルダーを清掃します。炭素を小さいクリーニングブラシで取除きます。垂直方向の自在の動きを保証するために、ブラシのリード線をブラシホルダー内のスロットに合わせて調整します。</p>
	<p>モーターの電機整流子に焼けた点、溝、またはひどく荒れた箇所がないか確認します。</p>	<p>モーターを取り外し、可能であれば、モーターショップで整流子の表面を仕上げ直してもらいます。</p>

トラブルシューティング

スプレーヤーが作動しない

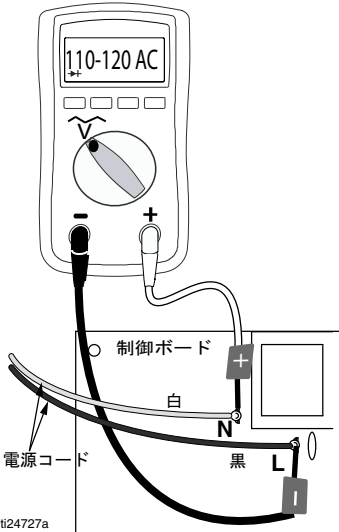
(手順については以下のページを参照)



ti24726a

手順 1:

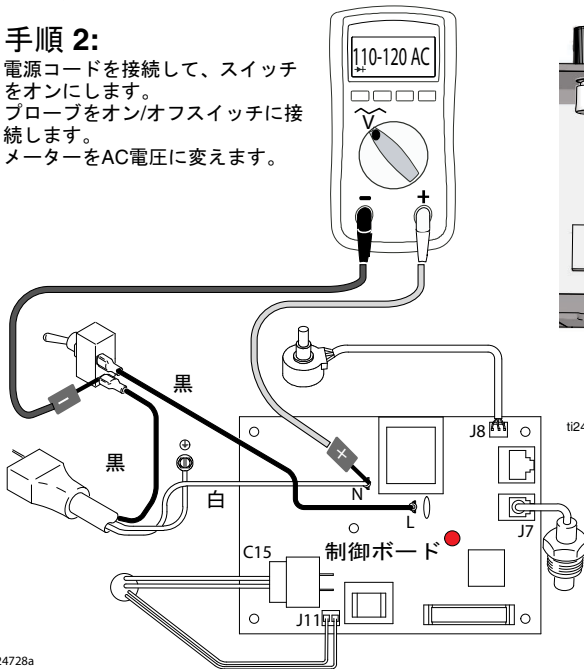
電源コードを接続して、スイッチをオンにします。
プローブを制御盤のLとNに接続します。
メーターをAC電圧に変えます。



ti24727a

手順 2:

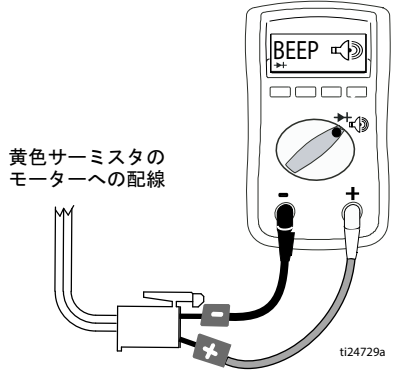
電源コードを接続して、スイッチをオンにします。
プローブをオン/オフスイッチに接続します。
メーターをAC電圧に変えます。



ti24728a

手順 3:

モーターの温度スイッチをチェックします。
黄色配線を取り外します。
メーターは導通を読み取る必要があります。
注：モーターは、読み取り中は冷めてい
る必要があります。

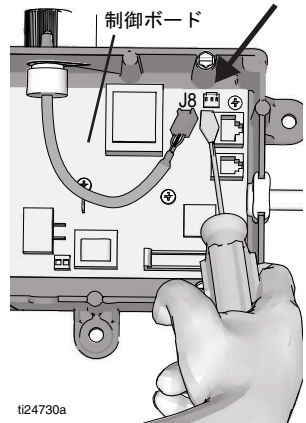


黄色サーミスタの
モーターへの配線

ti24729a

手順 4:

ポテンシオメータの接続を外します。
電源コードを接続して、
スイッチをオンにします。



ti24730a

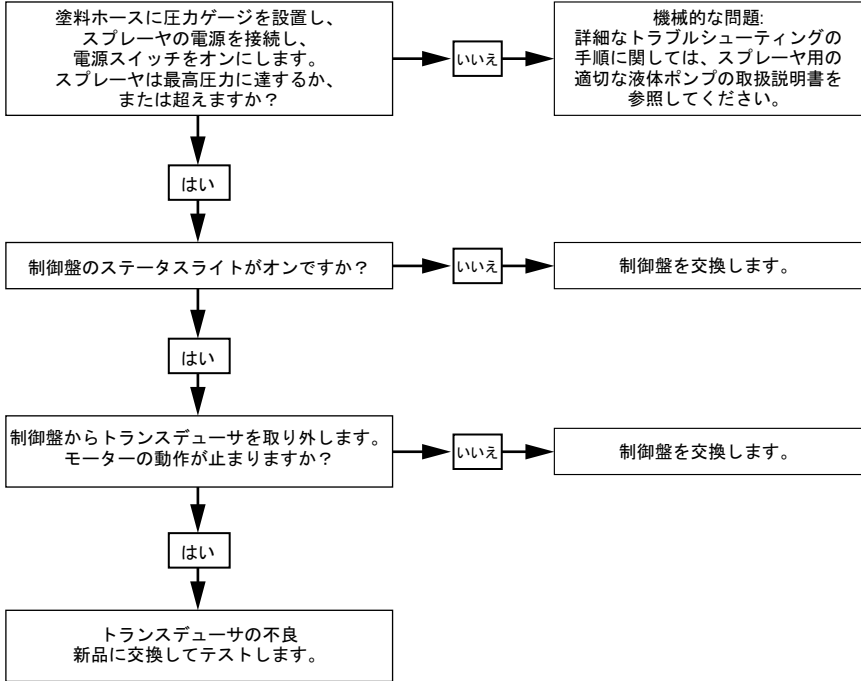
トラブルシューティング

スプレーヤーの電源がオフにならない

1. 圧力開放手順、ページ 12 を実行します。プライムバルブをオープン（下）にし、オン / オフスイッチをオフにします。



2. 可能な場合は制御盤ステータスライトが見えるように、制御ボックスのカバーを取り外します。

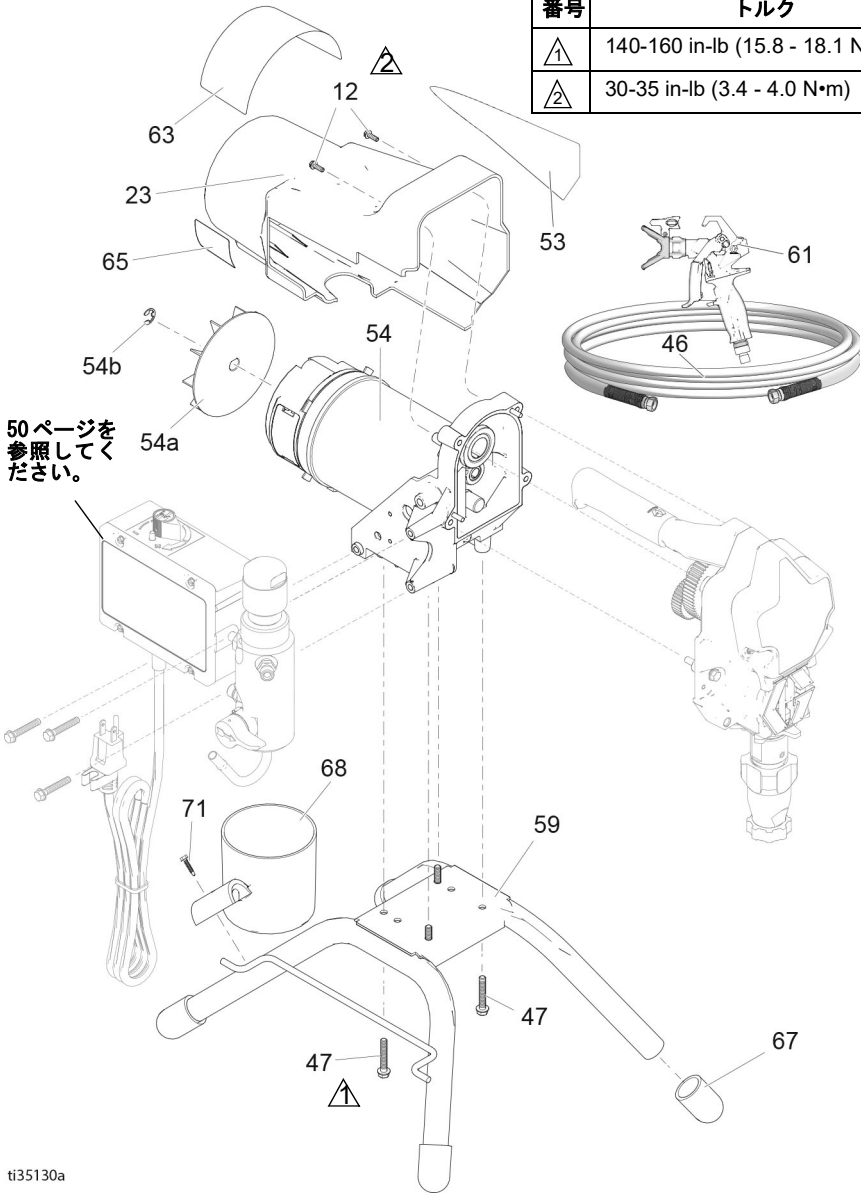
トラブルシューティング手順



ti24731a

スタンドスプレーヤ

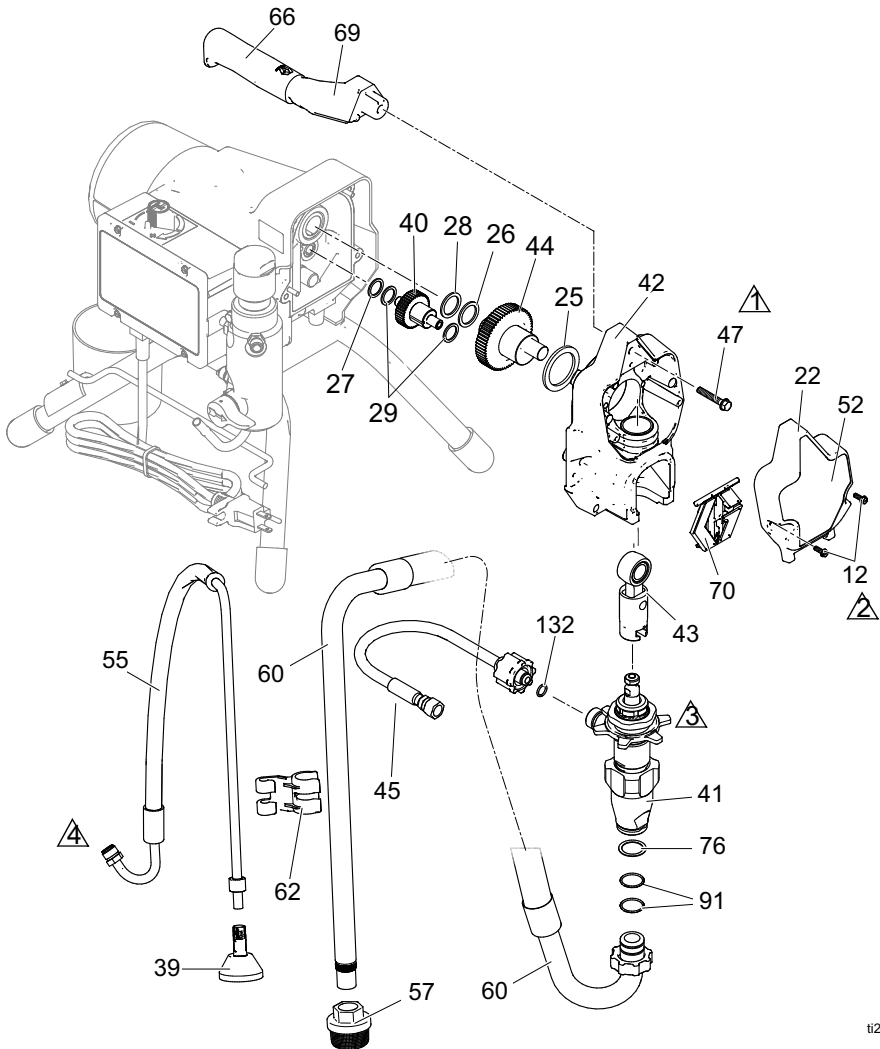
参照番号	トルク
	140-160 in-lb (15.8 - 18.1 N•m)
	30-35 in-lb (3.4 - 4.0 N•m)



ti35130a

スタンドスプレーヤ

参照番号	トルク
⚠1	140-160 in-lb (15.8 - 18.1 N•m)
⚠2	30-35 in-lb (3.4 - 4.0 N•m)
⚠3	ハンマーで締めます
⚠4	25-30 ft-lb (33.9 - 40.7 N•m)



ti24753a

スタンドスプレーヤ 部品一覧

参照 番号	部品	説明	個数	参照 番号	部品	説明	個数
12	117501	ネジ、機械式、六角 ワッシャーヘッド	4	54a	118716	リング、リテーナー	1
22	17C539	カバー、前面、塗装済 み	1	54b	248189	ファン、モータ、 54a を含む	1
23	15B465	シールド、モーター、 塗装済み	1	55	246381	ホース、ドレイン、ス タンド、39、62 を含む	1
25	180131	軸受、スラスト	1	57	246385	ストレーナー、 7/8-14 unf	1
26	107434	軸受、スラスト	1	59	15E823	フレーム、スタンドマ ウント、67 を含む	1
27	116073	ワッシャー、スラスト	1	60	246386	キット、ホース吸引、 57、62、76、91 を含む	1
28	116074	ワッシャー、スラスト	1	61	50 ページを 参照してく ださい。	ガン、スプレー	1
29	116079	軸受、スラスト	2	62	276888	クリップ、ドレインラ イン	1
33	206994	液体、TSL (表示なし)	1	63▲	50 ページを 参照してく ださい。	ラベル、危険	1
34▲	50 ページを 参照してく ださい。	カード、医療用アラ ート (表示なし)	1	65▲	50 ページを 参照してく ださい。	ラベル、警告	1
39	241920	偏向板、ネジ式	1	66	116139	グリップ、ハンドル	1
40	249194	ギヤ、リデュース ポンプ、容積、PC	1	67	15G857	キャップ、レッグ	4
41	17C487	北米	1	68	287903	カップ、吸引 / 排出	1
	17C488	アジア / ANZ / 日本	1	69	287072	ハンドル、スプレーヤ、 47、66 を含む	1
42	24W817	ハウジング、ドライブ、 PC、47 を含む	1	70	17C483	カバー、ポンプロッド	1
43	24W640	ロッド、接続、PC	1	71	122667	ネジ、ドリル、六角 ワッシャーヘッド	1
44	24X020	ギア、クランクシャフ ト、25 を含む	1	76	115099	ワッシャー、ホース	1
45	24W830	キット、ホース、cpld、 PC、132 を含む	1	91	117559	O リング	2
46	50 ページを 参照してく ださい。	ホース、cpld、 1/4 in. x 50 ft	1	132	16H137	パッキン、O リング	1
47	117493	ネジ、機械式、六角 ワッシャーヘッド	9	206994	液体、TSL、8 oz (表示なし)		1
52	50 ページを 参照してく ださい。	ラベル、前面	1				
53	50 ページを 参照してく ださい。	ラベル、側面	1				
54*	モータ、 54a、54b を含む		1				
	287015	110V / 120V					
	287060	230V					

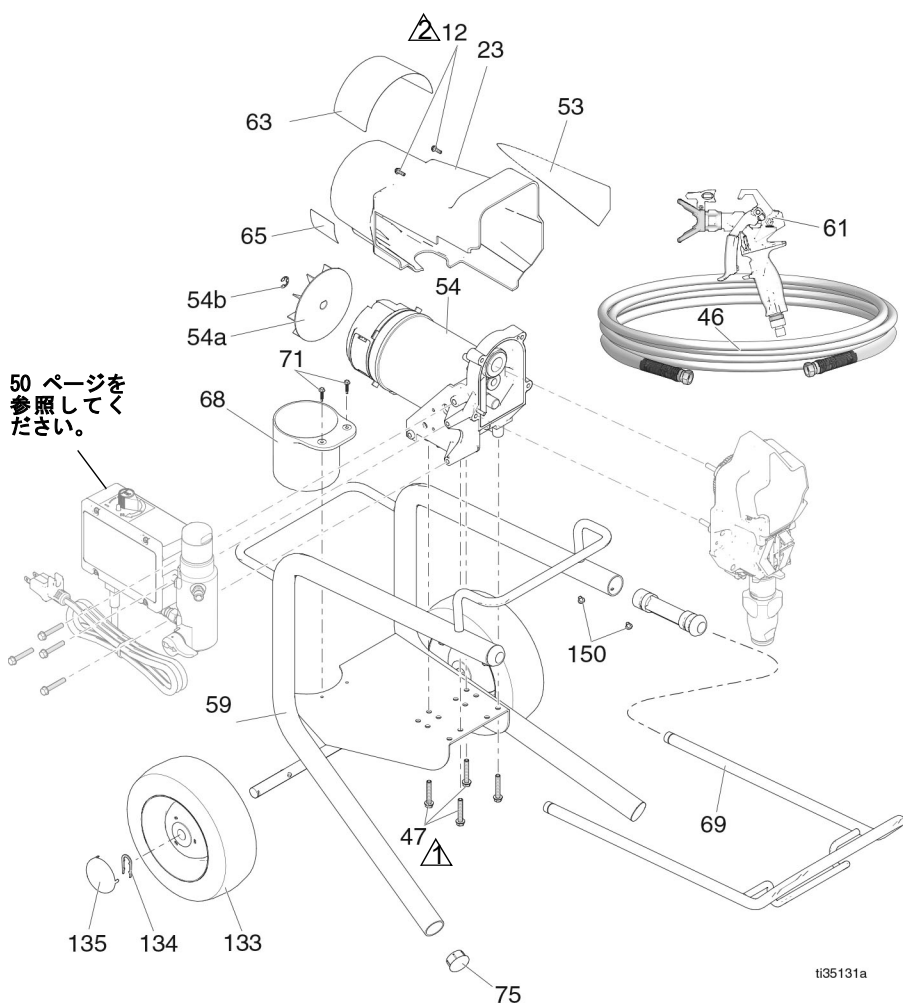
* モータのブラシキットについては287735を注文してください。

▲ 交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。

395 Lo-Boy スプレーヤ

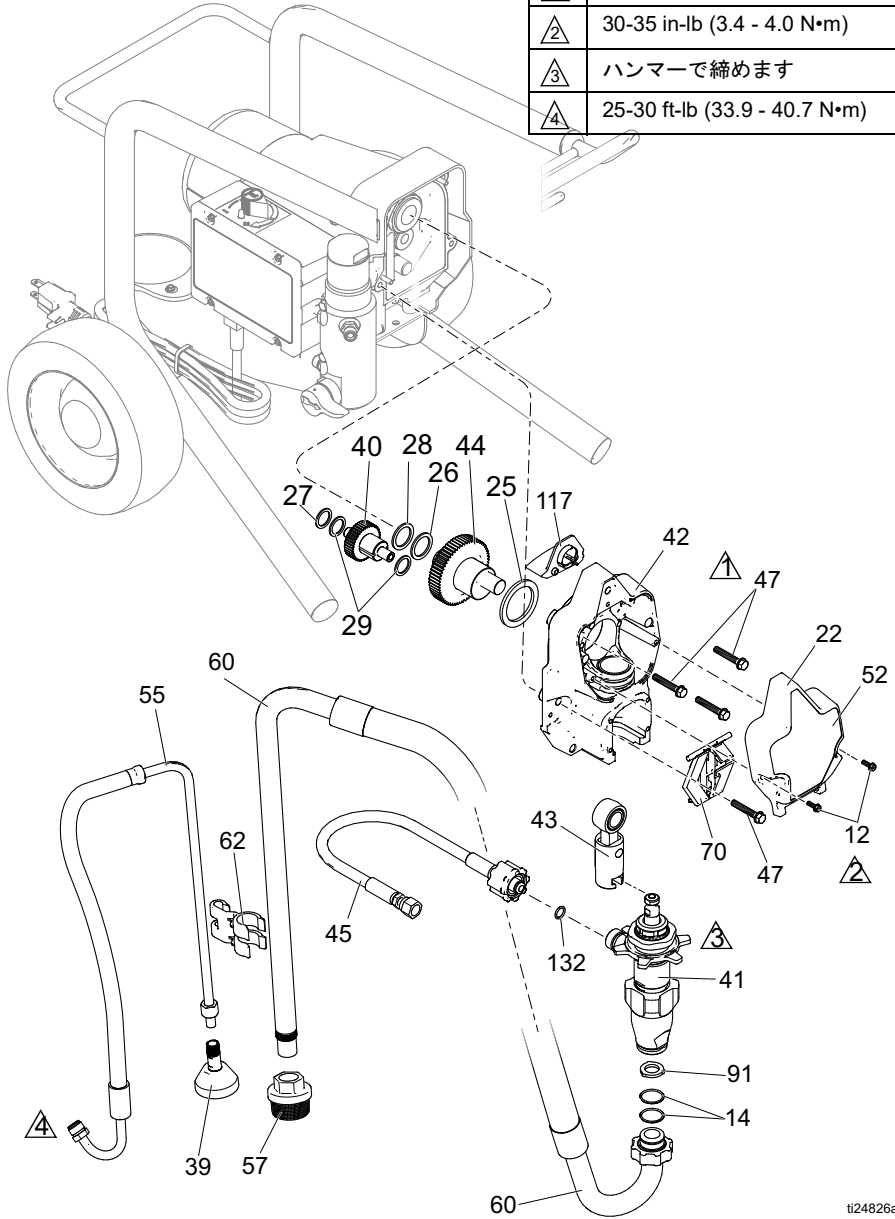
395 Lo-Boy スプレーヤ

参照 番号	トルク
①	140-160 in-lb (15.8 - 18.1 N•m)
②	30-35 in-lb (3.4 - 4.0 N•m)



395 Lo-Boy スプレーヤ

参照番号	トルク
①	140-160 in-lb (15.8 - 18.1 N•m)
②	30-35 in-lb (3.4 - 4.0 N•m)
③	ハンマーで締めます
④	25-30 ft-lb (33.9 - 40.7 N•m)



ti24826a

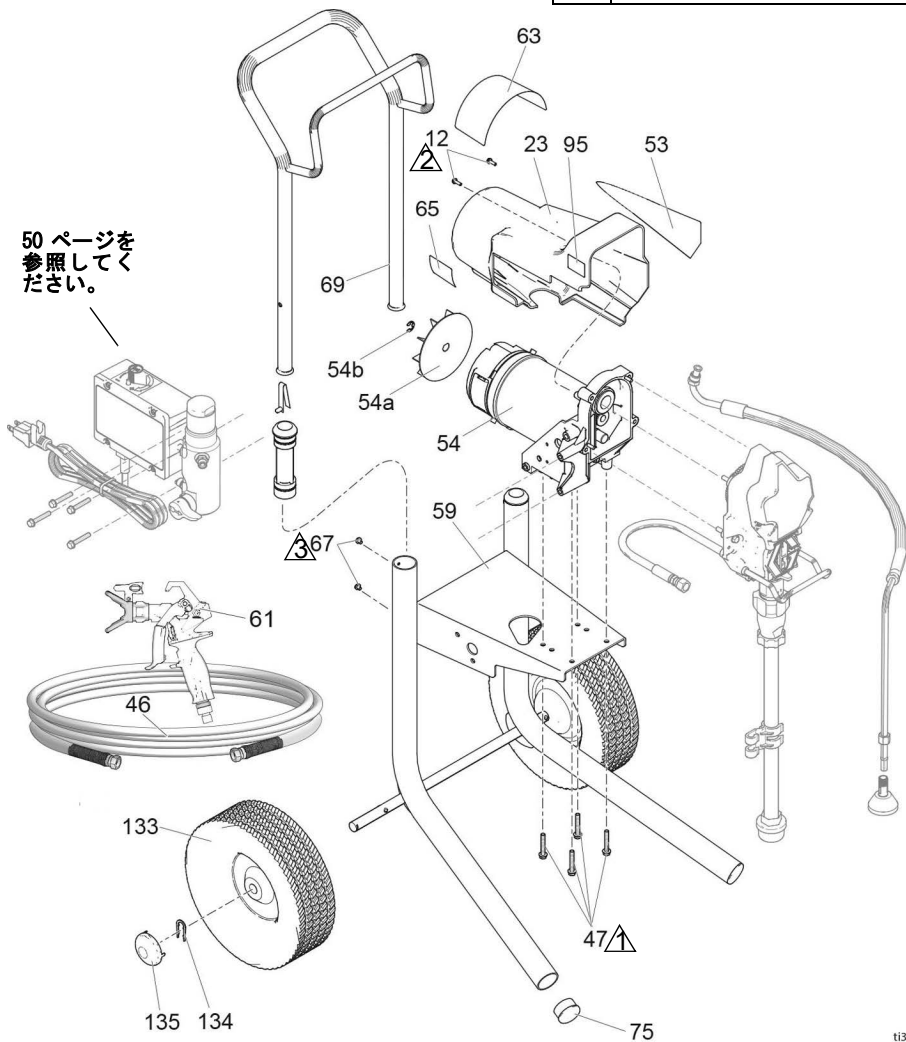
395 Lo-Boy スプレーヤ

395 Lo-Boy スプレーヤ 部品一覧

参照番号	部品	説明	個数	参照番号	部品	説明	個数
12	117501	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド	4	54b	248189	ファン、モータ、54a を含む	1
14	117559	O リング	2	55	246381	ホース、ドレイン、スタンド、39、62 を含む	1
22	17C539	カバー、前面、塗装済み	1	57	246385	ストレナー、7/8-14 unf	1
23	15B465	キット、シールド、モータ、塗装済み	1	59	246250	フレーム、カート、lo	1
25	180131	軸受、スラスト	1	60	246386	キット、ホース吸引、14、57、62、91 を含む	1
26	107434	軸受、スラスト	1	61	50 ページを参照してください。(表示なし)	ガン、スプレー	1
27	116073	ワッシャー、スラスト	1	62	276888	クリップ、ドレインライン	1
28	116074	ワッシャー、スラスト	1	63▲	50 ページを参照してください。	ラベル、危険	1
29	116079	軸受、スラスト	2	65▲	50 ページを参照してください。	ラベル、警告	1
33	206994	液体、TSL (表示なし)	1	68	15B870	カップ、吸引 / 排出	1
34▲	50 ページを参照してください。(表示なし)	カード、医療用アラート (表示なし)	1	69	287488	ハンドル、アセンブリ、lo カート	1
39	241920	偏向板、ネジ式	1	70	17C483	カバー、ポンプロッド	1
40	249194	ギヤ、リデュースー	1	71	122667	ネジ、ドリル、六角ワッシャーヘッド	2
41	17C487	ポンプ、置換、PC、北米	1	75	107310	プラグ、配管	2
42	24W817	ハウジング、ドライブ、PC、47 を含む	1	91	115099	ワッシャ、ホース	1
43	24W640	ロッド、接続、PC	1	117	15G447	プラグ、シールド、塗装	1
44	24X020	ギア、クランクシャフト、25 を含む	1	132	16H137	パッキン、O リング	1
45	24W830	キット、ホース、cpld、PC、132 を含む	1	133	195766	ホイール、半気体	2
46	50 ページを参照してください。	ホース、cpld、1/4 in. x 50 ft	1	134	15B999	クリップ、保持	2
47	117493	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド	8	135	104811	キャップ、ハブ	2
52	50 ページを参照してください。	ラベル、前面	1	150	109032	ねじ、パンヘッド	4
53	50 ページを参照してください。	ラベル、側面	1	206994	液体、TSL、8 oz (表示なし)		1
54*	287015	モータ、54a、54b を含む	1	* モータのブラシキットについては287735を注文してください。			
54a	118716	リング、リテーナー	1	▲ 交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。			

Hi-Boy スプレーヤ

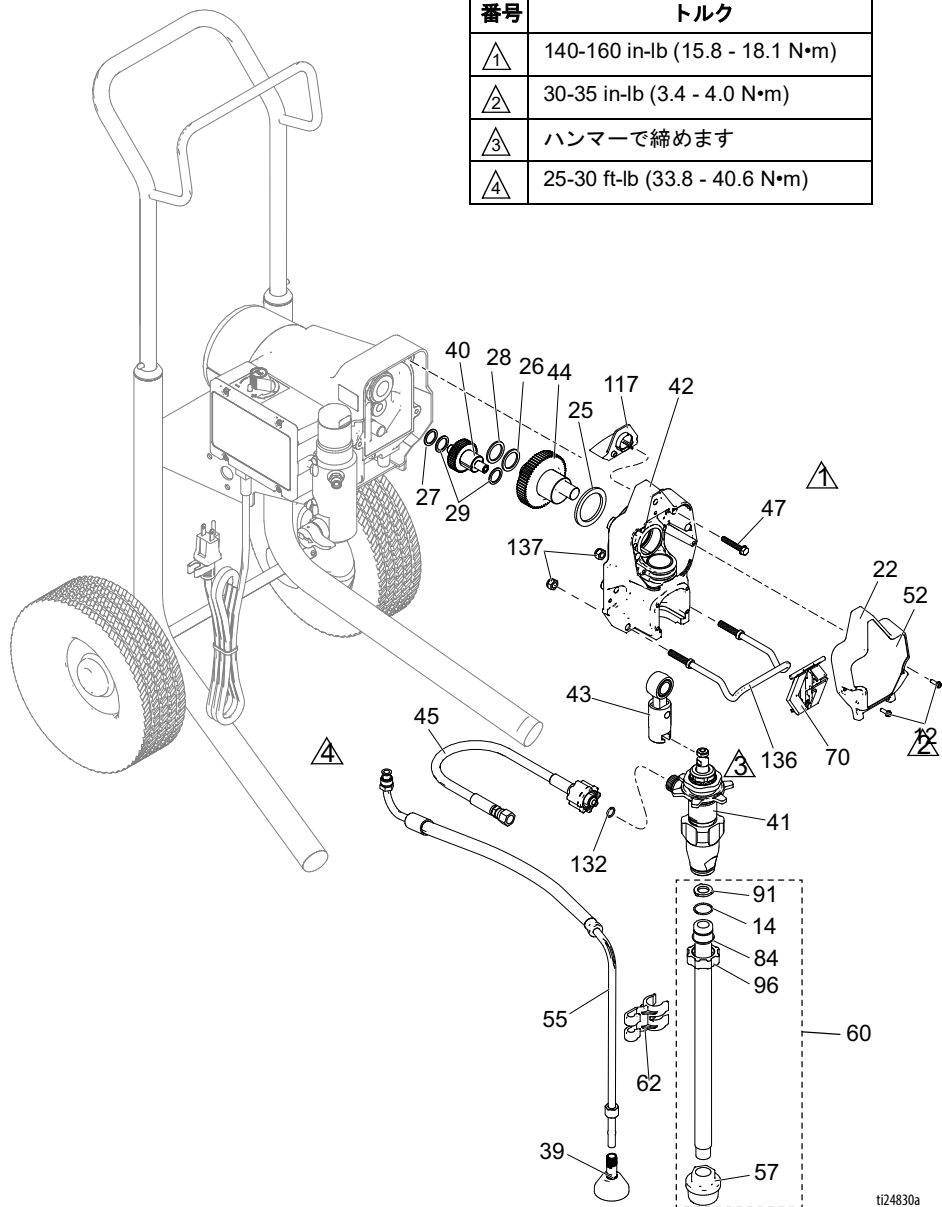
参照 番号	トルク
①	140-160 in-lb (15.8 - 18.1 N•m)
②	30-35 in-lb (3.4 - 4.0 N•m)
③	23-27 in-lb (2.6 - 3.1 N•m)



ti35132a

Hi-Boy スプレーヤ

参照 番号	トルク
⚠	140-160 in-lb (15.8 - 18.1 N•m)
⚠	30-35 in-lb (3.4 - 4.0 N•m)
⚠	ハンマーで締めます
⚠	25-30 ft-lb (33.8 - 40.6 N•m)



ti24830a

Hi-Boy スプレーヤ 部品一覧

参照番号	部品	説明	個数	参照番号	部品	説明	個数
12	117501	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド	4	55	287952	ホース、ドレン、39を含む	1
14	103413	Oリング	1	57	246385	ストレーナー、7/8-14 unf	1
22	17C539	カバー、前面、塗装済み	1	59	17C485	フレーム、カート、hi	1
23	15B465	シールド、モーター、塗装済み	1	60	17C992	キット、スティンガーチューブ、14、57、84、91、96を含む	1
25	180131	軸受、スラスト	1	61	50 ページを参照してください。	ガン、スプレー	1
26	107434	軸受、スラスト	1	62	276888	クリップ、ドレインライン	1
27	116073	ワッシャー、スラスト	1	63▲	50 ページを参照してください。	ラベル、危険	1
28	116074	ワッシャー、スラスト	1	65▲	50 ページを参照してください。	ラベル、警告	1
29	116079	軸受、スラスト	2	67	109032	ねじ、パンヘッド	4
33	206994	液体、TSL (表示なし)	1	69	287489	ハンドル	1
34▲	50 ページを参照してください。	カード、医療用アラート (表示なし)	1	70	17C483	カバー、ポンプロッド	1
39	241920	偏向板、ネジ式	1	75	108691	プラグ、配管	2
40	249194	ギヤ、リデューサー	1	84	15B652	ワッシャー、吸い込み	1
41	17C487	ポンプ、置換、PC、北米	1	91	115099	ワッシャ、ホース	1
42	24W817	ハウジング、ドライブ、PC、47を含む	1	96	15E813	ナット、ジャム	1
43	24W640	ロッド、接続、PC	1	117	15G447	プラグ、シールド、塗装	1
44	24X020	ギア、クランクシャフト、25を含む	1	132	16H137	パッキン、Oリング	1
45	24W830	キット、ホース、cpld、PC、132を含む	1	133	106062	ウィール	2
46	50 ページを参照してください。	ホース、cpld、1/4 in. x 50 ft	1	134	15B999	クリップ、保持	2
47	117493	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド	8	135	104811	キャップ、ハブ	2
52	50 ページを参照してください。	ラベル、前面	1	136	17C990	ハンガー、ペール	1
53	50 ページを参照してください。	ラベル、側面	1	137	111040	ナット、ロック、インサート、ナイロン	2
54*	287015	モータ、54a、54b、100-120Vを含む	1	206994	液体、TSL、8 oz (表示なし)		1
54a	118716	リング、リテナー	1				
54b	248189	ファン、モータ、54aを含む	1				

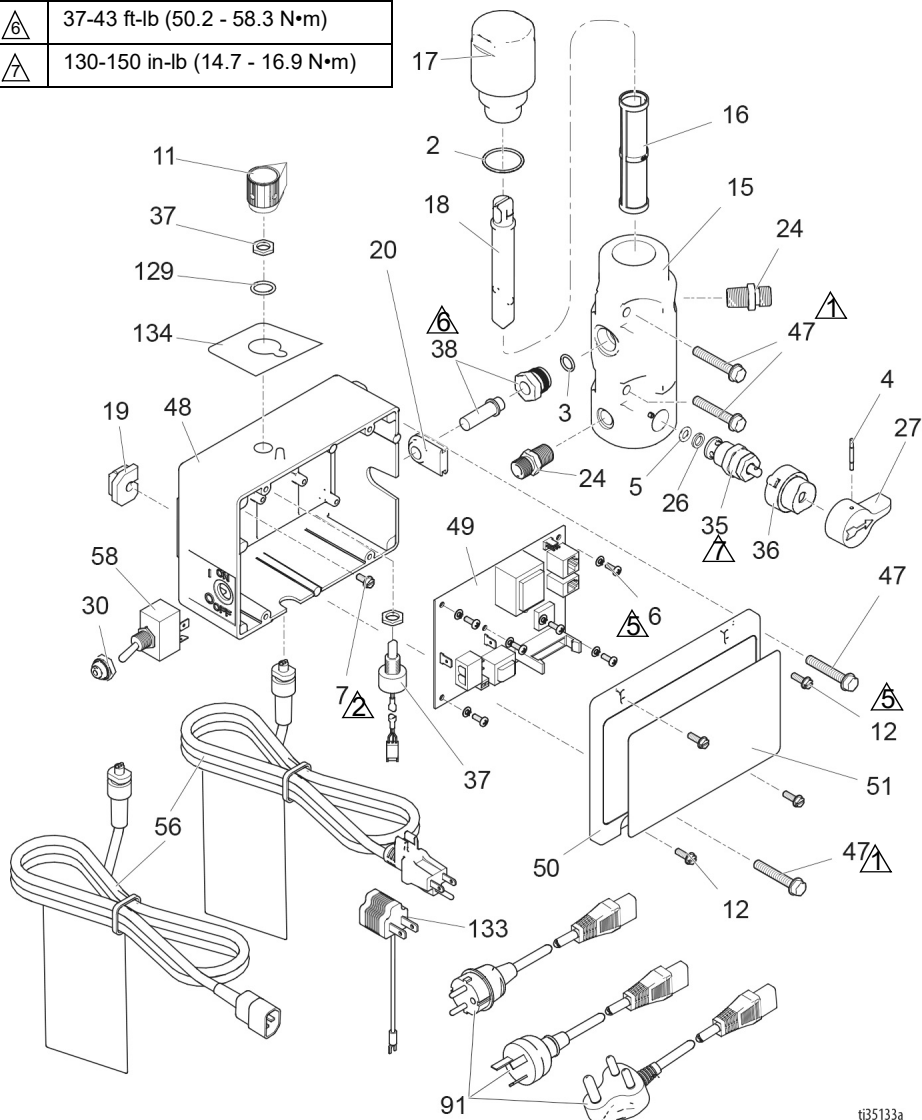
* モータのブラシキットについては287735を注文してください。

▲交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。

コントロールボックス

コントロールボックス

参照番号	トルク
①	140-160 in-lb (15.8 - 18.1 N•m)
②	30-35 in-lb (3.4 - 4.0 N•m)
⑤	20-25 in-lb (2.3 - 2.8 N•m)
⑥	37-43 ft-lb (50.2 - 58.3 N•m)
△	130-150 in-lb (14.7 - 16.9 N•m)



t135133a

コントロールボックス部品リスト

参照番号	部品	説明	個数	参照番号	部品	説明	個数
2	117828	パッキン、Oリング	1	37	17D888	ポテンシオメータ、アセンブリ	1
3	111457	パッキン、Oリング	1	38	243222	トランスデューサー、圧力コントロール、3を含む	1
4	111600	ピン、溝付き	1	47	117493	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド	4
5	277364	ガスケット、シート、バルブ	1	48	276868	ボックス、制御装置	1
6	115494	ネジ、機械式、フィリップス、パンヘッド	6	49	246379	制御装置、ボード	1
7	115498	ネジ、機械式、スロット六角ワッシャーヘッド	1	246380	120V、米国 / 日本		
11	116167	ノブ、ポテンシオメーター	1	246380	230V、アジア / ANZ		
12	117501	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド	4	50	276882	カバー	1
15	15G455	マニホールド、液体圧力ゲージの無いモデル	1	276882	287098	カバー、制御、ディスプレイ無し	1
	15T811	圧力ゲージのあるモデル		287098	287098	カバー、デジタル、ディスプレイ 51 を含む	1
16	246425	流体フィルター	1	51	15K393	ラベル、制御装置	1
	246384	30 メッシュ			15K373	ULTRA	
	246382	60 メッシュ、オリジナル			15B373	Ultimate NOVA	
	246383	100 メッシュ		56	15K400	ディスプレイ付きモデル	1
17	287902	200 メッシュ	1		15J743	コード、電源	
		キャップ、マニホールド、18 を含む			253373	米国 / 日本	
18	15B071	挿入、フィルター	1	58		マルチコード、アジア / オーストラリア・ニュージーランド	1
19	15B118	ブッシング、モータ配線	1		195429	スイッチ、トグル	
20	15B120	GROMMET、トランスデューサー	1		117492	120V、米国 / 日本	
24	162453	ニップル、(1/4 npsm x 1/4 npt)	2	91		230V、アジア / ANZ	
26	15E022	シート、バルブ	1		242001	コードセット、アダプター	1
27	187625	ハンドル、バルブ、ドレン	1		242005	欧州	
30	195428	ブーツ、トグル	1	129	17N232	オーストラリア	
35	239914	バルブ、排出	1	133	158674	インド	
		5、26 を含む		134	244285	Oリング、パッキン	1
36	224807	ベース、バルブ	1		17P737	アダプタ、日本	1
						ラベル、圧力、調整	

アクセサリとラベル

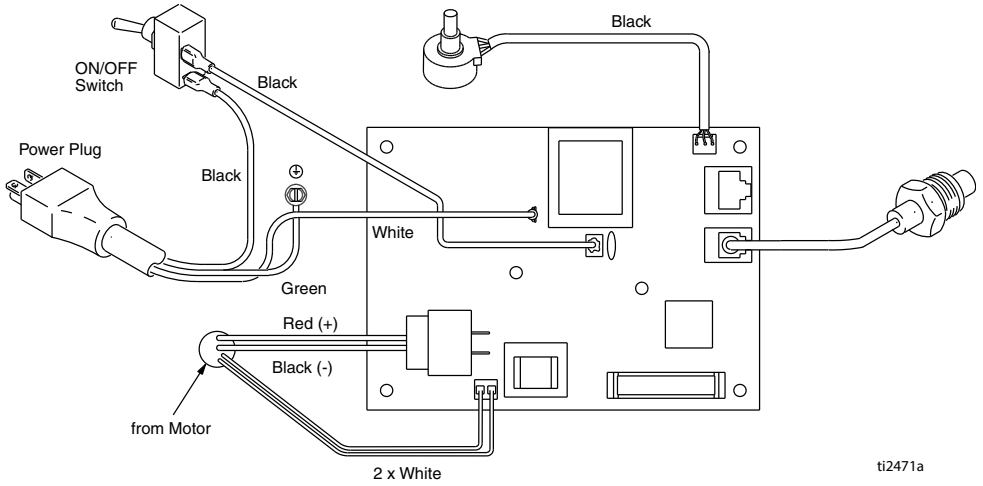
アクセサリとラベル

スプレーヤ のモデル	参照番号 34 カード、医 療アラート ▲	参照番号 46 ホース、 1/4 in. x 50 ft	参照番号 52 ラベル、 前面	参照番号 53 ラベル、 側面	参照番号 61 ガン、 スプレー	参照番号 63 ラベル、 危険 ▲	参照番号 65 ラベル、 警告 ▲
17E844 17E845 17E846	222385 #	240794	17E940	17E941	17Y043	15B516 &	195793 &
17E879	17A134 %	240794	17E940	17E941	17Y044	15H087 %	195792 @
17E880	17A134 %	240794	17E940	17E941	17Y044	15H086 *	195792 @
17E881	17A134 %	240794	17H890	17H891	17Y044	15H087 %	195792 @
826237 826238 826239	222385 #	826079	17E942	17E943	826291	15B516 &	195793 &
26C968	17A134 % 26A997 ❖	240794	17H890	17H891	26D846	15H087 % 26A9710 ❖	195792 @ 26A793 ❖
26C969	26A998 *	240794	17H890	17H891	26D846	15H086 *	195792 @
288526 - キット、アクセサリ、ホッパー							
# - 英語、スペイン語、フランス語							
% - 英語、中国語、韓国語							
& - 北米							
@ - アジア太平洋地域							
* - 英語、中国語、日本語							
❖ - 英語、インドネシア語、ヒンディー語							
▲ 交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。							

配線図

配線図

100/120V



ti2471a

技術的仕様

技術的仕様

Ultra 395 PC, Ultimate NOVA 395 PC, Ultra 395 PC Pro		
スプレーヤー		
	米国	メートル法
最大使用液圧	3300 psi	228 bar, 22.8 MPa
最高駆出量	0.54 gpm	2.0 lpm
最大チップサイズ	0.023	0.023
流体排出口 npsm	1/4 インチ	1/4 インチ
サイクル	Cycles (495 models)	Cycles (395 models)
発電機の最低要件	3000 W	3000 W
110-120V、A、Hz	1Ø、15、50/60	
220-240V、A、Hz	1Ø、7、50/60	
寸法		
	米国	メートル法
全高		
スタンド	18.5 インチ	47 cm
Lo-Boy	22.5 インチ	57.2 センチ
Hi-Boy	28.25 インチ (ハンドルダウン) 38.25 インチ (ハンドルアップ)	71.8 cm (ハンドルダウン) 97.2 cm (ハンドルアップ)
長さ		
スタンド	16 インチ	40.6 cm
Lo-Boy	26.5 インチ	67.3 cm
Hi-Boy	23.25 インチ	59.1 センチ
幅		
スタンド	14 インチ	35.6 センチ
Lo-Boy	20 インチ	50.6 センチ
Hi-Boy	20.5 インチ	52.1 センチ
重量		
スタンド	43 lb	20 kg
Lo-Boy	63 lb	29 kg
Hi-Boy	66 lb	30 kg
ノイズ ** (dBa) @ 70 psi (0.48 MPa, 4.8 バール)		
音圧	90 dBa	
音響	100 dBa	
構成部品の材料		
すべてのモデルの接液材料	亜鉛およびニッケルプレート炭素鋼、ナイロン、ステンレス鋼、PTFE、アセタール、レザー、UHMWPE、アルミニウム、タングステンカーバイド、ポリエチレン、フルオロエラストマー、ウレタン	
注記		

Ultra 395 PC, Ultimate NOVA 395 PC, Ultra 395 PC Pro

* サイクルごとの起動時圧力および容積は、吸い込み条件、噴射ヘッド、エア圧力、および流体タイプによって変化します。

** 音圧は装置から 1 m (3 フィート) 離れた場所で計測しています。
音響出力を ISO-3744 に準拠して計測。

すべての商標または登録商標は、各所有者の財産です。

CALIFORNIA PROPOSITION 65



警告： 当製品は、癌や先天異常、あるいはその他の生殖への危害をもたらすことがカリフォルニア州で知られている化学物質にさらす場合があります。詳細については、www.P65Warnings.ca.gov を参照してください。

Graco 標準保証

Graco は、直接お買い上げ頂けたお客様のご使用に対し、販売日時から、本ドキュメントに記載された、Graco が製造し、かつ Graco の社名を付したすべての装置の材質および仕上がりに欠陥がないことを保証します。Graco により公表された特殊的、拡張的または制限的保証を除き、販売日時から起算して 12 か月間、Graco により欠陥があると判断された装置の部品を修理、交換致します。本保証は、Graco の明示の推奨に従って、装置が設置、操作、および保守されている場合にのみ有効です。

誤った設置、誤用、摩擦、腐食、不十分または不適切な保守、怠慢、事故、改ざん、または Graco 製でない構成部品の代用が原因で発生した一般的な摩耗、あるいは誤動作、損傷、摩耗については、本保証の範囲外であり、Graco は一切責任を負わないものとします。また、Graco の装置と Graco によって提供されていない機構、付属品、装置、または材料の不適合、あるいは Graco によって提供されていない機構、付属品、装置、または材料の不適切な設計、製造、設置、操作または保守が原因で発生した誤動作、損傷、または摩耗については、Graco は一切責任を負わないものとします。

本保証は、Graco 認定販売代理店に、主張された欠陥を検証するために、欠陥があると主張された装置が支払済みで返却された時点で、条件が適用されます。主張された欠陥が確認された場合、Graco はすべての欠陥部品を無料で修理または交換します。装置は、輸送料前払いで、直接お買い上げ頂けたお客様に返却されます。装置の検査により材質または仕上がりの欠陥が明らかにならなかった場合は、修理は妥当な料金で行われます。料金には部品、労働、および輸送の費用が含まれる可能性があります。

本保証は唯一のものであり、明示的、黙示的を問わず、商品性の保証、または特定用途への適合性の保証など、その他の保証に代わるものです。

保証違反に対して Graco が負う唯一の義務、および購入者への補償は、上記で示された通りとします。購入者は、他の補償（利益の損失、売上の損失、人身傷害、または器物破損による偶発的または結果的な損害、または他のいかなる偶発的または結果的な損失を含むがこれに限定されるものではない）は得られないものであることに同意します。保証違反に関連するいかなる行為は、販売日時から起算して 2 年以内に提起する必要があります。

Graco によって販売されているが、製造されていない付属品、装置、材料、または部品に関しては、Graco は保証を負わず、特定目的に対する商用性および適合性のすべての黙示保証は免責されるものとします。 Graco が販売するが製造しない製品（電動モーター、スイッチ、ホースなど）は、製造業者の保証の対象になります。Graco は、これらの保証違反に関する何らかの主張を行う際は、合理的な支援を購入者に提供いたします。

いかなる場合でも、Graco は Graco の提供する装置または備品、性能、または製品の使用またはその他の販売される商品から生じる間接的、偶発的、特別、または結果的な損害について、契約違反、保証違反、Graco の不注意、またはその他によるものを問わず、一切責任を負わないものとします。

Graco Information

Graco 製品についての最新情報は、www.graco.com をご覧ください。

特許の情報については、www.graco.com/patents をご覧ください。

Graco 製品のご注文は、Graco 販売代理店をお問い合わせするか、または 1-800-690-2894 に電話して最寄りの販売代理店を特定してください。

本文書に含まれる全ての文字および図、表等によるデータは、
出版時に入手可能な最新の製品情報を反映しています。
Graco はいかなる時点においても通知することなく変更を行う権利を保持します。

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains English. MM 3A6519

Graco 本社：ミニアポリス（Minneapolis）

海外支社ベルギー、中国、日本、韓国

GRACO INC.AND SUBSIDIARIES • P.O.BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA

Copyright 2018, Graco のすべての製造場所は ISO 9001 に登録されています。

www.graco.com

改訂 D、4 2 0 2 3